

# 受賞作品集

二〇二四年度

「今、あなたに贈りたい漢字コンテスト」

それは、「たった一文字」のプレゼント。



# 大切なあなたへ

「たった一文字」のプレゼント

## 「今、あなたに贈りたい漢字 コンテスト」とは

「今、あなたに贈りたい漢字 コンテスト」は、想いを込めた漢字一字をメッセージとともに大切な人へ贈る、というイベントです。このたび、第2回を開催いたしました。

(募集期間：2014年7月10日～11月4日)

全国から「小学生部門」には7,404作品(6,005作品)、「中学生部門」には14,544作品(12,769作品)、「高校生部門」には15,300作品(9,083作品)、「一般部門」には2,797作品(1,185作品)、合計40,045作品(29,042作品)のご応募をいただきました。

\*カッコ内は第1回の応募数。

その中から、絆大賞(各部門につき1作品)、日本漢字能力検定協会賞(各部門につき1作品)、審査員特別賞(各部門につき3作品)、佳作(各部門につき20作品)を決定いたしました。

## 審査員

### 審査員長

橋本 五郎（読売新聞特別編集委員）

### 審査員

池田 芳和（全国連合小学校長会顧問、東京福祉大学教授）

壺内 明（元全日本中学校長会会長、聖徳大学教授）

戸谷 賢司（独立行政法人大学入試センター参与、  
全国高等学校長協会顧問、秀明大学教授）

高坂 節三（公益財団法人 日本漢字能力検定協会 代表理事）

※所属はコンテスト開催当時のものです。

**漢検**

第2回  
かんじ、つなぐ、きずな  
今、あなたに贈りたい  
漢字コンテスト

それは、「たった一文字」のプレゼント。

あなたの漢字コンテスト、そして相手を感じる時間。  
想っても、読んで、書いては消して。想いのこもった  
あなたに「文字」は、さうと、どんなモノにも負けない価値がある。  
大切な人への想いを、「文字」の漢字に託して贈ってみませんか。

## 発行にあたり

弊協会は、平成四年の財団設立以来、

「日本漢字能力検定（漢検）」の実施運営を主な事業とし、漢字や漢字教育に関する研究の支援、日本語・漢字に関する講演会や「今年の漢字」に代表される啓発イベントの開催等々、多彩な事業活動を行ってまいりました。今後も公益財団法人として、日本語・漢字を学ぶ楽しさを提供し、豊かな社会の実現に貢献するための事業に取り組んでまいります。

さて、第二回を迎えた「今、あなたに贈りたい漢字 コンテスト」は、応募数が前回に比べ一万通以上も増えましたが、より多くの方々から本コンテストの趣旨にご賛同いただ

いたことをうれしく思っております。

今回の審査においても非常に頭を悩ませました。応募作品はどれも「漢字一字を贈りたい相手」がいるからこそ作品であり、応募者の皆さんがどれほど「贈る相手」を想っているかが、ひしひしと伝わってくる作品が数多くあつたからです。「漢字一字」を贈ることに深い意味を感じるとともに、「想いのこもった漢字一字はどんなモノにも負けない価値がある」とつくづく思います。

近頃、他者を思いやることができな、悲しい事件が多発しています。「相手を想う気持ち素直に表す」という光景が日々の生活の傍らにあれば、社会全体がもっと温かくな

ると思ひますし、そうなることを心から願ひます。そうした情操教育の一助とすべく、第一回に続き、第二回の受賞作品も冊子化し、全国の小・中・高校と公立図書館などに寄贈することとしています。また、今回は、受賞作品のみならず、入賞には至らなかつたものの、大変印象深く素晴らしいと感じられる作品も掲載しております。

平成二十七年度も第三回として本コンテストを継続実施いたします。一人でも多くの方々に漢字に親しみながら人との絆を感じていただきたいと願っています。ぜひ周囲の方々に「相手を想って漢字一字を贈る」ことの素晴らしさをお伝えいただければ、これにまさる喜びはございません。

最後に、漢字文化を学び、またその素晴ら

しさを発信していくための博物館を、京都・八坂の地に建設中であることをご報告申し上げます。（平成二十八年夏頃開館予定）  
今後とも弊協会の事業活動へのご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

公益財団法人日本漢字能力検定協会  
代表理事 高坂節三

## 総評

いつも思うのです。たった一字で人間の喜怒哀楽を表現できる漢字とは、なんとという存在なのだろうと。今回も応募作品を読んで何度涙したことで

持つていいということも教えてくれました。「贈りたい漢字」コンテストの意味もそこにあります。

しよう。電車の中で涙を隠すのに苦労しました。

審査員長 橋本五郎  
(読売新聞特別編集委員)

前回と同じように、応募作品で多かったのは「感」「謝」「笑」などでした。各部門の絆大賞受賞作品を見れば明らかです。感謝を通じて今の自分があることを確かめているのです。決して自分は一人ではないと思っっているのです。そのことはまた、日本社会の健全さを示しています。私たちは自信を

## 〔 絆 大 賞 〕

【小学生部門】松本梨花さん  
 (奈良県・生駒市立あすか野小学校5年生)…… P12

【中学生部門】中山慎太郎さん  
 (東京都・東京学芸大学附属小金井中学校2年生)…… P14

【高校生部門】福島幸さん  
 (東京都・東京都立大森高等学校1年生)…… P16

【一般部門】永山希美代さん  
 (東京都・主婦)…… P18

## 〔 日 本 漢 字 能 力 検 定 協 会 賞 〕

【小学生部門】生田千雛さん  
 (静岡県・浜松市立内野小学校1年生)…… P22

【中学生部門】作元希帆さん  
 (福岡県・那珂川町立那珂川南中学校3年生)…… P24

【高校生部門】小島梨納さん  
 (愛知県・相山女子学園高等学校3年生)…… P26

【一般部門】大胡多美子さん  
 (神奈川県・主婦)…… P28

## 〔 審 査 員 特 別 賞 〕

【小学生部門】河西桃日花さん(山梨県)…… P34

久保田結衣さん(東京都)…… P36

仲川桃葉さん(新潟県)…… P38

【中学生部門】佐藤樹さん(北海道)…… P42

田口弥怜さん(群馬県)…… P44

本村友唯佳さん(北海道)…… P46

【高校生部門】朝比奈夕美さん(静岡県)…… P50

田中みほのさん(福岡県)…… P52

松尾泰喜さん(福岡県)…… P54

【一般部門】新谷真世さん(愛媛県)…… P58

沼志賀子さん(東京都)…… P60

P A T K I A M E Y A さん(埼玉県)…… P62



## 〔佳作〕

吉田研誠さん	山本りんさん	モゼルジュリアン嬢さん	松本滉生さん	堀込ちひろさん	藤井美菜さん	広瀬大地さん	平間智也さん	中田茉絢さん	鶴川大輝さん	少路玲奈さん	志村那緒さん	清水航希さん	佐藤まりもさん	小飼莉穂さん	北村心愛さん	内田杏瞳さん	石井麻結さん	荒木琳太さん	青木深有さん
P75	P75	P74	P74	P73	P73	P72	P72	P71	P71	P70	P70	P69	P69	P68	P68	P67	P67	P66	P66

【小学生部門】

村井亮太さん	本川華さん	辨野智哉さん	兵藤香乃さん	中村滯さん	武市真嵩さん	高田峻平さん	鈴木怜奈さん	坂本大樹さん	後藤田知里さん	小森愛子さん	古西菜穂さん	小野未沙希さん	小野泉海さん	織田晴帆さん	今井萌香さん	今井葉月さん	井上友季乃さん	井戸さわ子さん	飯山由結さん
P85	P85	P84	P84	P83	P83	P82	P82	P81	P81	P80	P80	P79	P79	P78	P78	P77	P77	P76	P76

【中学生部門】

諸戸真弓さん	細貝沙矢さん	畠山美咲さん	長谷川由美さん	端本勇人さん	野村華蓮さん	戸田恵子さん	高木麻衣さん	杉森菜々花さん	清水那月さん	志田琴音さん	黒岩真里奈さん	川岡莉子さん	金井美久さん	大庭美紗さん	岩永陽菜さん	伊藤恵美さん	石黒有香さん	荒木奈々子さん	赤堀瑛奈さん
P95	P95	P94	P94	P93	P93	P92	P92	P91	P91	P90	P90	P89	P89	P88	P88	P87	P87	P86	P86

【高校生部門】

吉田稔さん	吉田永恵子さん	山田雅子さん	宮久保ひとみさん	堀井尚子さん	藤本優子さん	藤田憧子さん	藤井あや乃さん	長谷川誠さん	野々下俊さん	西村正子さん	堤和也さん	谷本良裕さん	武井祐子さん	高津久仁恵さん	大島未由希さん	石川由佳子さん	飯村恵さん	新井由利子さん	阿部瞳さん
P105	P105	P104	P104	P103	P103	P102	P102	P101	P101	P100	P100	P99	P99	P98	P98	P97	P97	P96	P96

【一般部門】

## [ 入 選 ]

### 【小学生部門】

遠藤あかりさん	P108	大西美咲さん	P108	小澤夫暉さん	P108	勝部李菜さん	P109	口野誠悟さん	P109	近藤ほの香さん	P109	佐々木暖乃さん	P110	菅野ありささん	P110	田中智彩子さん	P110	辻川まゆさん	P111	出口倅帆さん	P111	中島零維さん	P111	長谷川大樹さん	P112	浜田栞さん	P112	東千聡さん	P112	堀之内咲さん	P113	マクレイトマロンさん	P113	丸山巧真さん	P113	水谷一彩さん	P114	若尾慶介さん	P114
---------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	---------	------	---------	------	---------	------	---------	------	--------	------	--------	------	--------	------	---------	------	-------	------	-------	------	--------	------	------------	------	--------	------	--------	------	--------	------

### 【中学生部門】

足立渉さん	P114	石井暁さん	P115	石川菊乃さん	P115	井藤末歩さん	P115	永藤知紗さん	P116	大平汐里さん	P116	河本真子さん	P116	菊川亜美さん	P117	北川響さん	P117	吉川泰平さん	P117	久保木優子さん	P118	小出棋一朗さん	P118	古賀愛海さん	P118	島胡桃桃さん	P119	清水優衣さん	P119	田口向日葵さん	P119	鳥原青葉さん	P120	野田涼平さん	P120	平野あかねさん	P120	持田温紀さん	P121	山内絵里さん	P121	湯田菜々美さん	P121
-------	------	-------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	-------	------	--------	------	---------	------	---------	------	--------	------	--------	------	--------	------	---------	------	--------	------	--------	------	---------	------	--------	------	--------	------	---------	------

### 【高校生部門】

幾波直人さん	P122	伊佐地彩花さん	P122	大下美咲さん	P122	織田彩歌さん	P123	落合夏美さん	P123	筧みゆきさん	P123	加藤佑基さん	P124	水津賜乃さん	P124	須賀新沙さん	P124	住谷舞歩さん	P125	高橋愛良さん	P125	辻良美さん	P125	中島このみさん	P126	中野美咲さん	P126	永藤杏さん	P126	新倉岳大さん	P127	原恵理子さん	P127	房安勇樹さん	P127	星野栞菜さん	P128	水谷佳奈子さん	P128	光清早紀さん	P128
--------	------	---------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	-------	------	---------	------	--------	------	-------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	---------	------	--------	------

### 【一般部門】

今瀬辰郎さん	P129	岩谷隆司さん	P129	齋藤春香さん	P129	坂井和代さん	P130	坂口由紀さん	P130	佐藤和江さん	P130	佐藤奈々子さん	P131	中島英三さん	P131	深井友希さん	P131	舟橋万理さん	P132	細見絵里沙さん	P132	眞鍋友美子さん	P132	南川孝造さん	P133	村田真実さん	P133	山口恵理香さん	P133	横山順子さん	P133
--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	------	---------	------	--------	------	--------	------	--------	------	---------	------	---------	------	--------	------	--------	------	---------	------	--------	------

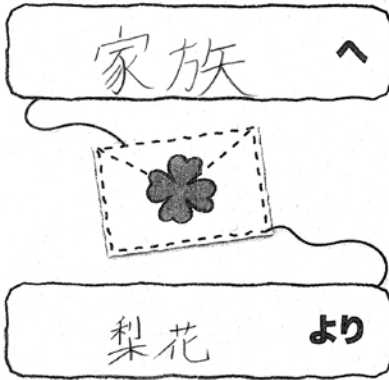
※基本的には応募作品の原文をそのまま掲載しておりますが、一部修正を加えている箇所がございます。ご了承ください。

絆  
大  
賞

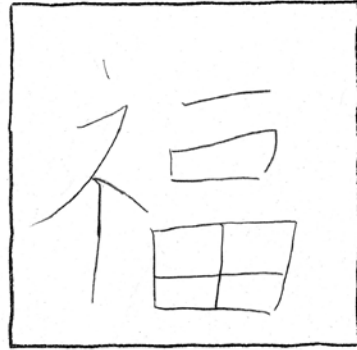
[ 小学生部門 ]

松本 梨花さん

(奈良県・生駒市立あすか野小学校5年生)



この漢字をあなたに贈ります。



私の父母は、働かいて、なかなか家族がそろいません。そ  
 らた時、必ず笑います。とても幸せなんです。笑う時には福来たの  
 そう言うでしょ。その時、いつも福が来たんだよ。ねっ？いつも家事  
 や仕事をがんばっている母・父。いつも笑せてくれる弟。ありがとう。  
 そういうやさしい家族だから、福という見てうれくなる漢字  
 を贈ります。

## 受賞コメント

今回の漢字コンテストで「絆大賞」を受賞する事ができて、信じられないほど嬉しい気持ちでいっぱいです。

何か一文字を選ぶにあたって、私は「家族」に関する漢字にしたいと思いました。

「笑う門には福来たる」ということわざがあるように、私の家族には「福」がびったりだと思っただけです。

このコンテストにより、家族の大切さを改めて感じ、その想いをまっすぐに伝える事が出来ました。なかなか素直になれなくて衝突する事もあるけれど、「福」という文字を見ると優しくなれる気がします。

お父さん、お母さん、弟へ。これからも、笑顔いっぱい家族でいようね。

## 審査員からのコメント

「福」という漢字を贈る梨花さんの温かい家庭の様子が目に浮かびます。家族がそろることがないと書かれています。そろった機会をどのように生かすかで家庭の雰囲気が決まりますね。

それぞれ相手の気持ちを考えて、気持ち良くコミュニケーションを交わし、笑顔になれることはみんなの努力が実を結んだことになります。家族に感謝の気持ちがあるからこそ、「福」を招くことになるのだらうと思います。

家族の絆を大切にしていることが漢字に表されていることから、絆大賞がびったりだと思えます。思いやりの心を大切にしつつ、これからも家族の一員として楽しい家庭を作る努力をしていって下さい。(池田芳和)

[ 中学生部門 ]

# 中山 慎太郎 さん

(東京都・東京学芸大学附属小金井中学校 2年生)

●贈りたい相手

お母さん

●贈りたい漢字

太

●贈り主

慎太郎

●メッセージ

太りすぎをいつも気にしているお母さん。

お母さんは「太」っていう文字に拒否反応を起こすかもしれないし、下手をすると怒っちゃうかもしれないけれど、僕は僕の名前の一文字にもなっているこの字がとっても好きなんだ。

大きくて、なんだかどっしりとした温かみを感じるこの字は、お母さんのイメージにぴったりだと思う。

だからさお母さん、無駄なダイエットはもう諦めたら？僕は「太」いお母さんで構わないよ。

## 受賞コメント

僕は幼い頃から漢字が好きだったので、今回漢検主催のコンテストで「絆大賞」をいただいたことは、信じられない気持ちと共に嬉しくて仕方ありません。

自分の名前をなんとなく見ていたら、「太」という一文字が母のイメージと結びついて、どうしてもこの字を母に贈りたくなりました。母がどう思うか心配でしたが「ありがとう」と喜んでくれたのでほっとしました。

今回の受賞で改めて漢字の持つ面白さを感じることができました。

## 審査員からのコメント

お母さんへの日頃の感謝の思いを自分の名前から取って「太」という漢字を贈ることにより、ますます太いパイプの信頼の絆で結ばれているのを感じました。「お母さん無理をしてスマートにならなくてもいいよ」と今にも聞こえてきそうな温かい親子関係が伝わってきました。今のままのお母さんのほうが、自分のイメージとしては最高に好きなんだということを素直に表現している、まさしく絆大賞にふさわしいメッセージです。

大きくて、どっしりとした温かみのある「太」という字を生涯にわたって大切にしていって何事にも精一杯頑張ってください。

(壺内明)

[ 高校生部門 ]

福島 幸さん

(東京都・東京都立大森高等学校 1年生)

この漢字をあなたに贈ります。

中学の先生へ

福島 幸 より



若山牧水の「白鳥は...」という短歌が先生は好きだとおっしゃっていました。「この白鳥は空と海の青に染まれず悲しいよな。でも染まれなけれど染まらないなぞ。か、よくないか?」。私が周りに馴染めずにいる時、先生がかけてくれた言葉のおかげで、無理に人に合わせなくていいんだ。染まらないうちが大切だよ。と考えられるようになりました。あの時からこの言葉と短歌は私の宝物です。これからも周りに染まらないうちのま手の自分を大切に、先生のように人を言葉で助けられる人になりたいです。



## 受賞コメント

この度は「絆大賞」という素晴らしい賞を頂きました、ありがとうございます。

私を沢山の言葉で助けてくれた先生は、今とても遠くにいます。転勤を知らずにいた私はあるがとうと伝えることが出来ず、中学校を卒業してからずっと後悔していました。だからこの賞を通して感謝の気持ちがあっても伝わっていれば嬉しいです。

先生がくれた言葉の一つ一つは、あの時と変わらないまま、今でも私の背中を力強く押してくれます。

## 審査員からのコメント

中学校の恩師に贈った「染」には、先生が優しく語ってくれた若山牧水の短歌に福島さんが勇気づけられ、自らの生き方や存在の価値を「他の誰とも違う独自性を持った存在、ありのままの私」として確認できた喜びと安堵感がよく表現されています。

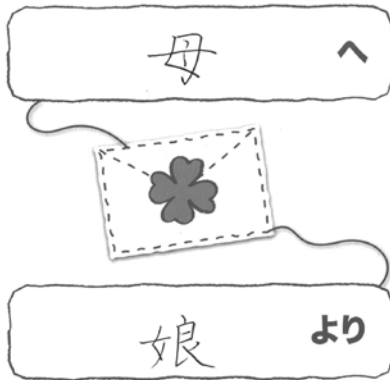
青年期には「アイデンティティの確立」という特有の課題があり、誰もが「自分とは何か」「社会の中で自分らしく生きるにはどうしたらよいのか」などといった問いを通して自我を形成していきます。

贈られた先生も、福島さんがこれからも大いに悩み、葛藤を繰り返しながら成長し続けることをきっと期待していることでしょう。（戸谷賢司）

[ 一般部門 ]

永山 希美代さん

(東京都・主婦)



この漢字をあなたに贈ります。



私は、あなたの香りが大好きです。土に生き、農業一筋で  
 まっ黒に日焼けしながら、私を育ててくれた母。化粧の香りは無縁の  
 あなたに、十代の頃の私は 恥ずかしさで、つらく当たってしまった事も…。  
 けれど今とても懐かしく、時には力強く、あなたの香りを思い  
 出すたび、勇気をもらっています。私もあなたのように心の香りを  
 我が子に残せる母親になりたいです。

## 受賞コメント

人それぞれ、忘れられない母の香りはあると思います。結婚して二十年、親元を離れた今も季節の野菜と一緒に届けられる母の香りと愛情は、十代の頃の私にタイムスリップさせるのです。

娘がその頃の自分と年齢が重なる今。私自身、香りを想像するならば、まだまだ母の生き方には、足下にも及ばない青臭いものでしょう。この受賞が一つのエッセンスとして娘の心に残るきっかけになった事と、ずっとしまつてあつた母への気持ちこそ素敵な形になつてとても感謝しています。ありがとうございます。

## 審査員からのコメント

「香」を絆大賞にすることについては審査員の間でほとんど異論がありませんでした。母の存在を「香」で表現した卓抜さに感心しただけではありません。芯から心揺さぶられました。そして私は20年前に亡くなった母を思い出し、たまらない気持ちになつたのです。

子供心には、母はいつもきれいであつてほしいと思うものです。私もそうでした。でも今思い出すのは、かっぱう着姿で休みなく動いている光景であり、畑で鋤を振るつている姿です。子どもたちのために髪を振り乱して働いている母が思い浮かぶのです。

「母の香」の大切さを教えていただき、心から永山さんに感謝したいと思います。そして「父の香」を自らに問うています。

(橋本五郎)

日本漢字能力検定協会賞

[ 小学生部門 ]

生田 千雛 さん

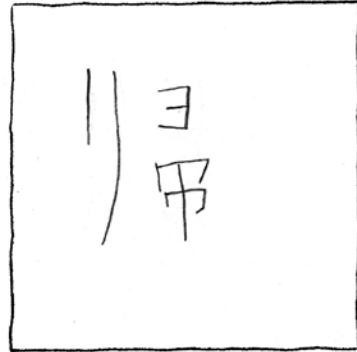
(静岡県・浜松市立内野小学校 1年生)

はは



ちひなより

この漢字をあなたに贈ります。



ははがいつかえりがおそいのではやくかえ  
てきてほしいです。はははやくかえきてね  
だいきだよ。はははやくかえきてねいよにお  
ふるはいいいよ。はははやくかえきてねいよにこはん  
たべたいよ

## 受賞コメント

わたしのかいた手がみが、しょうに入っ  
てとっでもうれいす。ひょうしょう式  
の日は、わたしのたんじょう日だったので  
それを聞いてもっとうれしくなりました。

わたしがかん字の手がみをかいたとき  
は、まい日仕ごとで帰りがおそかったパパ  
が今度は、仕ごとでインドに行っちゃうと  
きだったからさみしくてさみしくてしよ  
うがなかったからそんな気もちで書きまし  
た。でも表彰式の日は、大好きなパパも  
いっしょにいけるからとっでもうれいす。  
す。ありがとっございます。

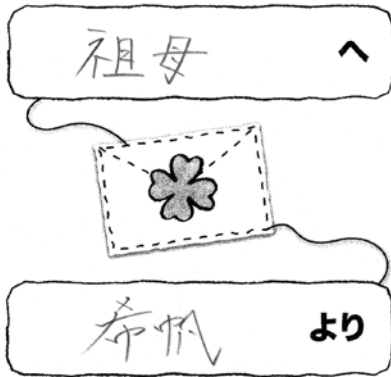
## 審査員からのコメント

1年生の女の子が、「ばば」に呼びかけ  
ている感情が素直に表現されて、審査の立  
場からも身につまされた印象でした。帰り  
の遅い「ばば」に早く帰ってきてほしいと  
何回も繰り返し繰り返している言葉、  
一緒にお風呂に入りたい、一緒にご飯が食  
べたいという温かく、一途な気持ちが伝  
わってくる呼びかけに心が打たれました。  
「ばば」も仕事を早く切り上げて早く帰っ  
てあげてください。（高坂節三）

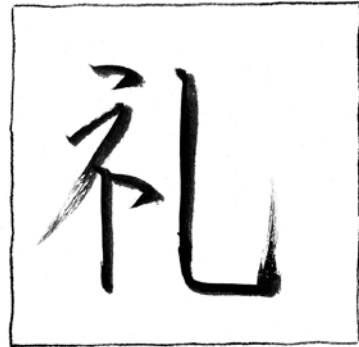
[ 中 学 生 部 門 ]

作元 希帆 さん

(福岡県・那珂川町立那珂川南中学校 3年生)



この漢字をあなたに贈ります。



小さい頃祖母の家によく遊びに行っていた私は、礼儀がなっておらず、よく祖母に怒られていました。「人にお礼の言わない感謝のない子や礼儀がなっていない子は家にあいません」と言われました。「怖いおばあちゃんだなあ」と思っていたのですが、今では感謝の気持ちと礼儀の大切さを実感しています。部活動や学校生活にも祖母の教えが活かれています。大切なことを教えてくれた祖母に感謝しています。「ありがとうございます。」

## 受賞コメント

この受賞をきっかけに祖母に一つ恩返しが出来ます。人生の大先輩へ感謝の気持ち伝えることが出来たこのコンテストに参加したことは、良い経験になりました。

遠くてなかなか会えない祖母は、私がいに行くと本当に色々なことを教えてくれました。人としての礼儀に厳しかった祖母の教えは、中学校生活のあらゆる場面で本当に大切なことだと感じました。

最後になりましたが、このような賞を頂きありがとうございます。

## 審査員からのコメント

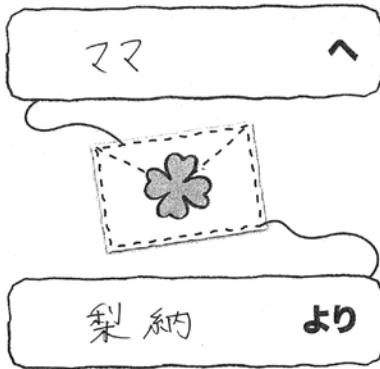
中学生、小学生に多い「おばあちゃん」への言葉、ただただ甘い「おばあちゃん」が多い中で、「怖いおばあちゃん」と思っていた希帆<sup>きほ</sup>さんが、中学生になって、「怖いおばあちゃん」が教えてくれた「礼儀と感謝の言葉」の大切さに気が付き、目覚めてきたこと、そしてそれに対して改めて感謝のことは「ありがとう」と言ってくれたことで、おばあちゃんもさぞ喜んでいる事でしょう。（高坂節三）



[ 高校生部門 ]

小島 梨納 さん

(愛知県・相模女学園高等学校 3年生)



この漢字をあなたに贈ります。



私が3歳の時にペルニヤ絨毯の店を起業した母。外国人の父とビジネスを始めるのは一筋縄では行かないらしい。創業当時、あなたの手を握り二人でチカラを配り分けたこと、今も鮮明覚えています。店は今年で何とか無事に15年目を迎えますね。今では店は私達家族の金です。そして私は18になります。気が付く夫婦二人の夢は私の夢にもなりました。妻として母として経営者として、私と店を二つに大きく育たせてあなたは程々強い女性になりました。居ないでしょう。いつかその強さはあなたの美しさあり、私の永遠の憧れです。

## 受賞コメント

この度は、このような素晴らしい賞を頂き大変嬉しく思っております。まさかこのような形で自分の書いた文章と再会することができるとは思いもしなかったのですが、喜ばしい受賞に心躍らせております。そして、今回の受賞がなければ母自身がこのメッセージを読むこともなかったはず、母への素敵なサプライズになりました。重ねて御礼申し上げます。

私にとって店は日本に居ながらも自分のもう一つのルーツを感じる唯一の空間。又、名古屋大学のそばにあることから国籍の異なるお客様も多くいらつしやいます。ペルシャ絨毯が人と人を繋ぐ、そんな瞬間をひらがなすら書けない頃から私はずっと見てきました。

「今、あなたに贈りたい漢字コンテスト」が漢字で人と人を繋ぐ様に、私自身も異なる国・文化そして人を生（なま）へルペルシャ絨毯を通して繋いでいきたい、今回の受賞で更にその決意は強まりました。

## 審査員からのコメント

15年の間、外国人の父と新しいビジネスを立ち上げ、地盤を築いてきた「ママ」、ペルシャ絨毯のお店というのは、貴女のお父さんはイラン人なのかも知れませんか。

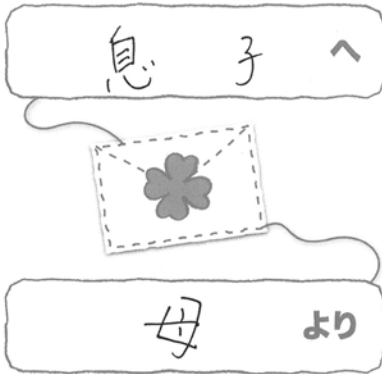
外国人との夫婦の協同事業は本当に大変だった事でしょう。高校生になって「今では店は私達の家族の全て」で、気が付けば「夫婦2人の夢は私の夢」になったとは、本当に幸せな家庭に育った貴女だから言える言葉でしょう。

「妻として母として経営者として私と店をここまで育て上げたあなた程強い女性」その強さは「美しさであり、私の永遠の憧れです」と言い切れる梨<sup>り</sup>納<sup>な</sup>さんが強く逞しく成長した証拠でもあるでしょう。素晴らしい家族に乾杯。（高坂節三）

[ 一般部門 ]

大胡 多美子さん

(神奈川県・主婦)



この漢字をあなたに贈ります。



いつもニコニコと周囲にとけこむ息子に対し、  
 もう少し積極的に、「金」をめぐしてほしいな…とついつい  
 欲のびる親じ。そんな息子は将棋をこよなく愛し、  
 好きな馬駒は「銀」だと言います。そうであるね、人と  
 比べるのでなく、自分らしく生きてくればと思ひました。  
 「銀将」は小駒ですが攻めの要となる重要な存在ですね。

## 受賞コメント

このたびは「日本漢字能力検定協会賞」をいただきまして、ありがとうございます。

子どもの成長を通して親も多くのことを教えられ、学んでいる。そう感じることを、しばしばあります。

今回、息子を想い「銀」という漢字とメッセージをしたためましたが、人生における大切なことを「贈られた」のは、実は、母である私のほうでした。自分自身の生き方を顧みる貴重な機会となりましたことに感謝しております。

受賞の喜びを励みに、これからも親子共に心豊かな日々を送れるよう、さらに努めたいと思います。

## 審査員からのコメント

親心はとかく「金」「最上位」に息子が成長することを望みます。しかし、「人と比べるのではなく、自分らしく生きてくれれば」と思うようになりました。それは、将棋の好きな自分の息子が「金」ではなく、息子の好きな「銀」に事よせて、自分らしく生きることに関心、息子への愛情の深さを表している素晴らしい言葉だと思います。「銀将」は小駒ですが、攻めの要となる重要な存在だとして認めることによってお母さんも成長された事でしょう。

(高坂節三)

審查員特別賞

小学生の

## 「贈りたい漢字」ランキング

応募された「贈りたい漢字」の字種は  
計 1,557 字でした。  
小学生部門で応募数が多かった漢字を発表します。

1位

優

2位

笑

3位

友

4位

感

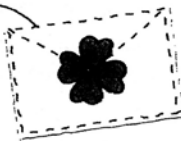
小学生部門

[ 小学生部門 ]

# 河西 桃日花 さん

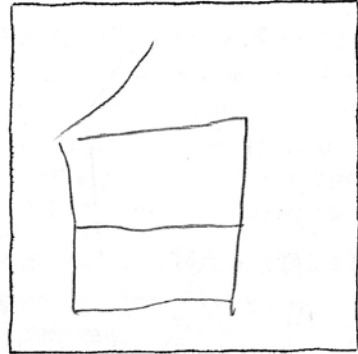
(山梨県・駿台甲府小学校 1年生)

ひいおばあちゃんへ



かさいもどかより

この漢字をあなたに贈ります。



ひいおばあちゃんのかみのけは、しろい  
 ね。たくさんいってきたからだね。しろいかみのけ  
 は、とてもすてきにみえます。それがらもげんきで  
 みんなで「白じゅ」のおいわいをしようね。  
 なかいきしてね。



## 受賞コメント

わたしがえらんだかん字が、審査員特別賞に選ばれたときいてとてもびっくりしました。

わたしは、このコンテストをして、白というかん字をひいおばあちゃんにプレゼントしたいとすぐに思いつきました。小さいころからたくさんあそんでくれたひいおばあちゃんは手もかみのけもとても白いからです。ひいおばあちゃんを思いだしたとき、このかん字がとてもやさしい字だなと思います。

わたしは、まだしっているかん字がすくないけれど、これから学校でたくさんのかん字をならうことがとてもたのしみになりました。

## 審査員からのコメント

一年生なのに難しい言葉を知っているのでびっくりしましたが、家族の人がみんなで長寿をお祝いしているので使えるようになったのですね。髪の毛のきれいな白と白寿の意味を知って「白」の漢字をプレゼントすることは素晴らしいですね。いつまでも「ひいおばあちゃん」を大切にしてください。受賞おめでとうございます。

(池田芳和)

[ 小学生部門 ]

# 久保田 結衣 さん

(東京都・世田谷区立弦巻小学校 (寺子屋D 51) 3年生)

ママ へ



ゆい より

この漢字をあなたに贈ります。



箱の中にはひみつの物、だから物  
ママからもらったお手紙が入ってるよ。

心の中の箱には、ママにほめられた時の  
うれしい気持ちが入ってるよ。

ほかにもね、すてきな大人になりたい  
ゆめも入ってるよ。

## 受賞コメント

「賞をもらったよ」と言われてとてもうれしかったです。ありがとうございます。

いろいろな漢字がありますが、私は「箱」という字が好きなので、この漢字をえらびました。

かわいい箱をみつけるとお母さんがいつもプレゼントしてくれます。その箱に私は、大切な物をしまえます。

かわいい箱の中に入ったたからものをみるととても楽しい気分になりわくわくするので、私は箱が大好きです。

心の中にもいろんな箱があるよとお母さんに教えてもらったので楽しいことやうれしいことが入った箱をたくさんふやしたいです。

## 審査員からのコメント

結衣さんはすばらしい「箱」をもっていますね。ものを入れる宝物箱に、気持ちを入れる「心の箱」。どちらもみんながもっている箱だけど、そのすばらしさに気づかない人が大勢います。結衣さんがお母さんからもらったすばらしい手紙やほめられた言葉を大事にして、夢を持って大きくなりたいという心を「箱」という漢字に詰めて贈ることに感動しました。

この受賞を機に、更に感性豊かな大人になって下さい。(池田芳和)

[ 小学生部門 ]

仲川 桃葉さん

(新潟県・新潟市立江南小学校 2年生)

●贈りたい相手

家ぞく

●贈りたい漢字

声

●贈り主

ももは

●メッセージ

私は、夜、おふとんの中で目をつぶりながら聞く家ぞくの声が好きです。今日あったことを話したり、次のお休みにしたいことを話します。なぜかおもしろい話になって、みんなでわらうこともあります。ねむくてねてしまうこともあります。でも、毎日、楽しいなあと思って大好きな時間です。これからもずっと聞いていきたいです。

## 受賞コメント

コンテストに選ばれて、まるで、わたしの家ぞくがほめられたようで、とてもうれしかったです。家ぞくも、すぐくよろこんでくれました。おうぼしてよかったです。

「おめでどう」と言ってくれた声をわすれません。また言ってもらえるように、いろんなことにチャレンジしたいなあと思いました。これからも、家ぞくを大切にしたいです。いつまでもいつまでも、なかよくしていきたいです。かん字のべん強もがんばりたいです。

## 審査員からのコメント

家族が今日一日のことを、それぞれ気楽に布団の中で話しをする。なんと自由で、ぬくもりがある「声」なんでしょう。

目をつぶって聞いていると、子守歌代わりになつて幸せな気持ちで眠りにつけるの  
でしようね。家族への信頼、愛情を感じさせてくれる「声」を漢字に変えて家族のみ  
んなに贈る桃葉さんの優しい気持ちが伝  
わってきます。この心に賞を贈ります。

(池田芳和)

中学生の

## 「贈りたい漢字」ランキング

応募された「贈りたい漢字」の字種は  
計 1,557 字でした。  
中学生部門で応募数が多かった漢字を発表します。

1位

感

2位

笑

3位

謝

4位

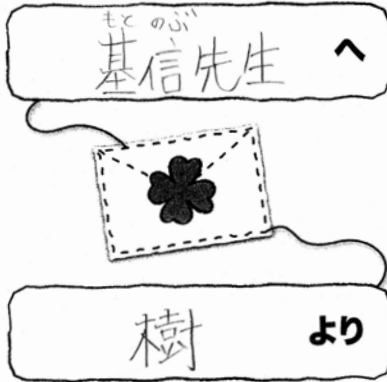
優

中学生部門

[ 中学生部門 ]

佐藤 樹 さん

(北海道・札幌市立伏見中学校 3年生)



この漢字をあなたに贈ります。



先生はいつも「強くなるには基本を身につけなさい」と  
 言って僕に将棋を教えてくださいましたね。どれだけ強い人でも、  
 根底には基本があるということは、今でも僕にとって人生の教訓と  
 なっています。できるのならまた先生と対局したいです。  
 若くして亡くなった先生、今はゆくりお休みになって下さい。  
 先生のお名前にもある「基」という字を僕は一生大事にします。



## 受賞コメント

この度、審査員特別賞という賞を頂けたことをとても嬉しく思います。

今回テーマにした将棋の師匠から教えていただいた事は今でも良く覚えていて、常に決断をするときの道標となっています。

また、「基本を大切にすること」は将棋だけではなく、学習や日常生活にも活かれているので、今は亡き師匠のお陰で今の自分があると強く感じています。

最後になりますが、今回この『今、あなたに贈りたい漢字コンテスト』に参加した事で、改めて基本の大切さ、そして師匠からの多くの教えを再確認することができました。ありがとうございました。

## 審査員からのコメント

将棋を通して「基本の重要性」を教えてください、今は亡き恩師との最高の出会い・触れ合い・学び合いを「基」という漢字で表現している素晴らしいメッセージです。

さらに先生の名前にもある「基」という字を自分の生涯にわたって忘れ形見として大切にしようという決意も伝わってきました。実現できるのなら、また先生と対局して向上している姿を見せたかったですね。

これからも基本を大切に将棋の腕前を益々磨いていくことを期待しています。

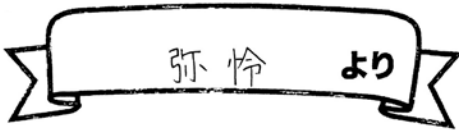
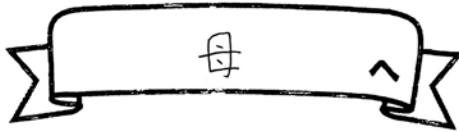
(審内明)

[ 中学生部門 ]

## 田口 弥怜 さん

(群馬県・伊勢崎市立殖蓮中学校 3年生)

この漢字をあなたに贈ります。



どんなに忙しい時でも、けんかをしている時でも、母は学校へ行く私を毎日欠かさず「いてらっしゃい」の言葉と共に見送ってくれました。「送る」とは届けるということ。そして、母がいつも私に届けてくれた「いてらっしゃい」は「一日、安全に過ごせるように」という魔法の言葉。こうして、元気に過ごせるのは母のおかげです。ありがとう。今日も私は大きな声で「ただいま」を送ります。

## 受賞コメント

私は高校受験のため勉強中心の毎日を過ごしている中、この受賞を先生から聞いたとき、夢ではないかと思う位、嬉しく思いました。

母は、毎日暑い日も寒い日も時には口げんかをした時も欠かさず「無事に帰って来られますように」と願掛けの意味で、私が見えなくなるまで送ってくれました。おかげで今まで事故もなく、無事に学校に通うことができました。母には感謝の気持ちでいっぱいです。

見送られる私も「気をつけて行ってきます」と母に送ってきました。この「送」という魔法の言葉を大切にしていきたいと思っています。

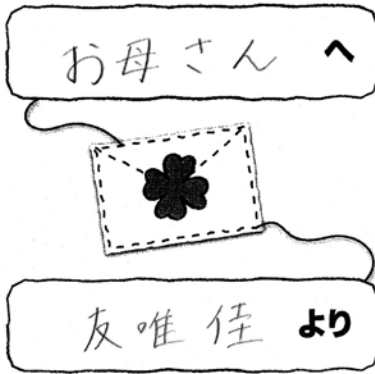
## 審査員からのコメント

学校へ行く私に、毎日「行ってらっしゃい」というお母さんの見送る言葉がどんなにか自分を元気づけてくれるかを「送」という漢字で表現した心あたたまる内容のメッセージです。まさに魔法の言葉ですね。きっと先生や友だちに恵まれて充実した学校生活を送っていることと思います。また、「ただいま」と大きな声で感謝の気持ちを込めてお母さんに送る言葉も感銘を受けました。(壺内明)

[ 中学生部門 ]

# 本村 友唯佳 さん

(北海道・札幌市立伏見中学校 3年生)



この漢字をあなたに贈ります。



お母さんは何でも私の倍です。私が喜んで  
 いる時は私の倍喜び、私が泣く時は私  
 以上に涙をながします。お母さんの笑顔は  
 次も頑張ろうという私の決意へ変わります。  
 お母さん、倍の笑顔で私をこれからも支えて下さい。  
 そして、私もお母さんに倍の幸せを届けていきたいです。

## 受賞コメント

沢山の応募の中、審査員特別賞を受賞する事ができ、大変嬉しいです。先生や友人、家族も一緒に喜んでくれました。ありがとうございました。

日頃母に対して感じていた事や思いを、このようなコンクールの場を通じ伝えられて、とても良かったと思います。

漢字はふだん身近なものですが、今までそれほど関心を持っていませんでした。これを機に、もっと漢字に興味を持ち、より理解を深め、更に豊かに活用してゆけたら素晴らしいと思います。

## 審査員からのコメント

お母さんが、毎日愛情と熱意をもって自分に接してくれていることを「倍」という漢字で表し、これからもずっと倍の笑顔で支えてくださいという願いが込められた素晴らしいメッセージです。喜びや悲しみを常に「倍」の表情で接してくれて、勇気や希望を与えてくれるお母さんの姿が思い浮かびます。安心と信頼の絆で結ばれたお母さんへの感謝とこれからもよろしくと思いが込められている内容です。お母さんの励みがあればどんな困難なことでも乗り越えられますね。(壺内明)

高校生の

## 「贈りたい漢字」ランキング

応募された「贈りたい漢字」の字種は  
計 1,577 字でした。  
高校生部門で応募数が多かった漢字を発表します。

1位

感

2位

謝

3位

笑

4位

支

高  
校  
生  
部  
門

[ 高校生部門 ]

# 朝比奈 夕美さん

(静岡県・静岡県立清水西高等学校 1年生)

お母さん

^



夕美

より

この漢字をあなたに贈ります。

静

16年もの間、私の決めたことに口を出さなかった母。

テストの点がどれだけ悪くても怒鳴らない母。

無関心なだけだと幼い頃は思っていた。16歳になって、少し大人になって分かった。

それが母の静かな愛情だった。ただ静かじゃなく、温かさと暖かさは静か。

その裏にある愛情をもてるお母さんに自分もなりたいと思う。



## 受賞コメント

今回、「審査員特別賞」を受賞することができ、嬉しく思っています。日頃思うだけでなかなか伝えられないことを文字にするとてもいい機会でした。

みなさんにとって母はどういう存在でしょうか。

思春期の私たちにとってはうるさい、うざいと思う人が多いと思います。その裏に愛情がかくれていることを忘れてはいけません。私も少しだけ大人に近づいてやっと気づいたんです。

だからこそ、私は母のような静かな母親になりたいと思います。

## 審査員からのコメント

朝比奈さんがお母さんに贈った「静」から、子の成長を願いつつ、目先のことに動じないお母さんの凛とした姿を想像することができません。

静という漢字を調べてみると、確固として地に足をつけ、妄みだりに心動かされることなく自分自身をしっかりと見つめることのできる静寂な境地を表しているとなつています。贈られたお母さんの生き方にぴたりですね。（戸谷賢司）

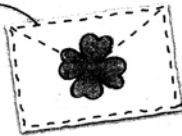
〔 高校生部門 〕

## 田中 みほのさん

(福岡県・北九州市立高等学校2年生)

家族

^



みほの

より

この漢字をあなたに贈ります。

声

毎日、朝の「おはよう」から夜の「おやすみ」まで、家族の声をきくと、本当に安心  
 します。お父さんの低くて優しい声、お母さんの厳しくも愛情のこもった声、弟の  
 私とそっくりな声…。みんなの声がきけるだけで、私はとても幸せ者です。

お父さんやお母さんの怒った声も、弟とけんかをした時の弟の声も、家族の  
 声や言葉全てが私にとって大切な宝物です。私もいつか自分の声で人を安  
 心させてあげられる、そんな人になりたいです。

## 受賞コメント

私の作品がこのような審査員特別賞というすばらしい賞に選ばれ、とても驚いています。

私が家族に贈りたい漢字は「声」でした。声には人間の様々な感情が込められており、これからの人生で自分を支え、幸せな気持ちにさせてくれるのも大切な人たちの声だと思います。

家族や友達の声を聞ける喜びをあたりまえだと思わず、これからもたくさんの人と話していきたいです。そしていつか人と話をする仕事につき、私の声でたくさんの人を笑顔に幸せにできるとうれしいです。

## 審査員からのコメント

何気ない日常のなかで、特に気を止める対象になりにくい家族の「声」に注目し、家族一人ひとりに対する細やかな愛情と信頼感を表現している豊かな感受性に着目しました。

人間関係の希薄化が懸念され、地域社会や学校でも「声かけや挨拶運動」が展開されています。しかし、せめて家庭ではそんな心配がないことを願います。田中さんのメッセージから、和やかな家庭の雰囲気や密度の濃い絆が感じられ、ほのぼのとした気持ちになりました。(戸谷賢司)

[ 高校生部門 ]

## 松尾 泰喜さん

(福岡県・福岡県立折尾高等学校 1年生)

先輩

へ



松尾泰喜

より

この漢字をあなたに贈ります。

口十

体育祭の練習のときに同じ部活だった三年生の先輩が言いました。

「人間は口からプラス(+)のこともマイナス(-)のことも言うから『吐』という言葉がある。でも、マイナス(-)のことを言わなくなると、プラス(+)だけが残る。

『吐』になる」と。心から感動しました。その日からどんなに苦しいとき

でもマイナスなことを口に出さず、プラスになることを言い、夢を叶えたい

と思うようになりました。先輩も夢が叶うよう、プラス思考で頑張ってください。応援しています。

## 受賞コメント

このたびは、たくさんのお応募の中から自分がこのような賞を受賞することができ、大変光栄に思います。

自分がこの「叶」を送りたいと思った先輩は先日の卒業式で、卒業され就職することが決まっています。これから社会人として新たな人生を歩まれるにあたり、この言葉に示されるような生き方をしていかなれることを願ひ、この言葉を贈りました。

自分も先輩からいただいたこの言葉を心に、残りの高校生活をよりよいものにするように勉強と部活を両立して、続いていくるように頑張っていきます。

## 審査員からのコメント

部活動の先輩から言われた「叶う」のユーモラスな語源を聞き、何事にもポジティブに取り組むことの大切さを知り、松尾君がプラス思考の生き方そのものになったことへの感謝の念が伝わってきます。また、先輩とのフランクな交流が学びの場となっていることに対しても好感が持てます。

「叶」という漢字を贈られた先輩も、松尾君に負けないよう、すばらしい生き方を見せてくれるでしょう。（戸谷賢司）

一般部門の

## 「贈りたい漢字」ランキング

応募された「贈りたい漢字」の字種は  
計 1,557 字でした。  
一般部門で応募数が多かった漢字を発表します。

1位

愛

2位

謝

3位

笑

4位

心

一  
般  
部  
門

[ 一般部門 ]

# 新谷 真世さん

(愛媛県・愛媛大学 4年生)

この漢字をあなたに贈ります。

お母さん

へ



真世

より



私が試験に失敗して、人生で初めての大きな挫折をした時、一緒に泣いてあげるより、毎日おいしいご飯を作って食べさせてあげる事がお母さんにできる応援だと思っているよ。」と言ってくれた日の夕食の肉じゃがの味は一生忘れないよ。いつもおいしいごはんをありがとう。これからも、夢に向かって頑張るからね。そして、お母さんの料理の味、しっかり覚えていくからね。



## 受賞コメント

たくさんの応募作品の中から、自分の作品が選ばれたことに驚きと喜びを感じています。

普段の生活では、時間がなかったり、恥ずかしかつたりして、なかなか家族に感謝の気持ちを伝えることはできません。今回のコンテストで、感謝の気持ちを漢字とメッセージを自分の手で書くことで、自然と相手の顔が浮かび上がってきました。

4月からは、新しい土地で、新しい生活が始まります。ドキドキワクワクしていますが、寂しくなったときは、母の『味』を思い出して一生懸命頑張っていこうと思います。

## 審査員からのコメント

人がもつとも苦しいとき、いろいろな激励の仕方があるでしょうが、おいしいご飯とはいいですね。「お腹を満たしてエネルギーを蓄え、前を向いてがんばりなさい」ということですね。

私も肉じゃがが大好きです。新谷さんの「味」を読んで、肉じゃがを食べたくなくなり、家内に作ってもらいました。肉じゃがに新たな意味が加わりました。（橋本五郎）

[ 一般部門 ]

# 沼 志 賀 子 さん

(東京都・主婦)

●贈りたい相手

母 (義母)

●贈り主

娘 (嫁)

●贈りたい漢字

唯

●メッセージ

認知症を患って入院中の母。

場所と時間の認識に支障をきたし、たった今のことを忘れ、私の名前も忘れて  
いる母。でも、母としての気遣い、他人への感謝の気持ちと気配り、それらは以前  
のままの母。物を大事にするもったいない精神も健在。唯(ただ)認知症を患っ  
ているだけである。

母は母そのまま。自分でも頭の中がどうなっていくのか不安であろう母に、お母  
さんはお母さんのそのままだと伝えたい。唯一無二の母に唯の漢字を贈ります。

## 受賞コメント

コンテストの事を知った時、すぐに義母の事が心に浮かび応募しました。そして、このような賞を頂き、大変嬉しく思います。このような機会を義母が与えてくれたのだと思います。

人は皆それぞれ誰かにとって唯一無二の存在であることを、新しいことを記憶に留めておくことが困難になった義母から教わりました。これからも義母と過ごす時間を楽しみたいと思います。

この漢字で良かったかしら？と辞書で確かめる事が多くなった此のごろですが、この機会にもっと漢字に親しまねばと反省しています。

## 審査員からのコメント

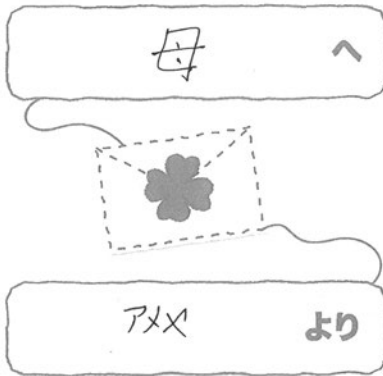
私は二人の娘に頼んでいることがありません。「お父さんが認知症になったとき、いじめないようにね。そのためなら、何でもするからね。」と言っているのです。でも、沼さんのように思っただけのこととは、どんなに嬉しいことでしょう。お母さんがお母さんであることにいささかも変わりはないんですね。そんなお嫁さんのいるお母さんの幸せをとて羨ましく思いました。

(橋本五郎)

[ 一般部門 ]

PATKI AMEYA さん

(埼玉県・日本語教師)



この漢字をあなたに贈ります。



日本語を習い始めてから、母語のマラティー語と同じ発音のこの  
 ことは、はすごく気に入っている。マラティー語で「あい」は「母」  
 という意味なので、今まで、心の一部として育ててくれた  
 母にこの漢字を贈りたいです。

## 審査員からのコメント

不思議なものです。どこの国でも、母と愛は一つなのです。異国の地に来られて何年になるのでしょうか。お国を離れているからこそ、母国を思い、お母さんを想う気持ちはいっそう募ってくるのでしょうか。きっとお母さんも、愛を込めてアメイさんのことを思っていることでしょう。

(橋本五郎)

佳作

[ 小学生部門 ]

青木 深有さん

(静岡県・浜松市立内野小学校1年生)



【贈りたい相手】

かぞく

【贈り主】

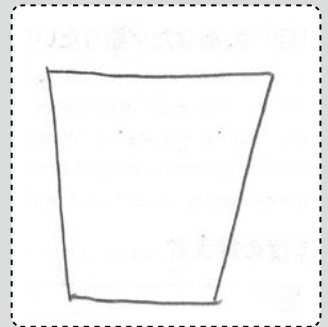
みう

わたしはまだかんじをならつていませんがなまえについている「木」というかんじがすきです。

わたしはちいさくうまれましたが木のようにりっぱにおおきくそだつていきたいとおもいます。

荒木 琳太さん

(山梨県・駿台甲府小学校1年生)



【贈りたい相手】

かぞく

【贈り主】

りんた

口というかんじは、ぼくがいちねんせいになつてはじめておぼえたかんじです。

たのしいおしゃべりをしたり、おおきなこえでわらうのも口があるからです。

これからもおしゃべりをいっぱいしましょうね。



【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

麻結

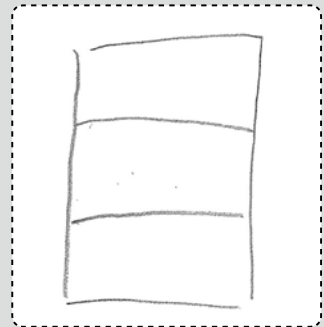
## 石井 麻結さん

(神奈川県・相模原市立横山小学校5年生)

お母さんは、私が小さいころ、ねむれない時、よく手をにぎってくれましたね。私は、なぜか、お母さんの手をにぎると、まほうのようにねむくなつてぐっすりとねむれます。

私は、なんで手をにぎるとねむれるのかなと思ひ、お母さんに聞いてみると、お母さんは「お母さんの手はまほうの手なんだよ」と言ったのをいまだに覚えています。

私も、お母さんになったら、子どもの手をにぎり、教えてあげたいです。



【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

あみ

## 内田 杏瞳さん

(東京都・町田市立成瀬中央小学校5年生)

お母さんは、いつも私の目を見て話していて、その目を見ていると、うそをつけなくなりませう。

私はお母さんの素直な目が大好きです。私をいっしょうけんめい育てようとする気持ちが伝わってきます。

いつも素直な目があるがとう。素直な心をありがとう。



[ 小学生部門 ]

北村 心愛さん

(長野県・長野日本大学学園長野小学校2年生)



【贈りたい相手】

おいしゅさん

【贈り主】

ここあ

わたしは、生まれて、すぐ、しんぞうにかべができてしまって、みんながしんぱいそうに見ていました。ぶじにしゅじゅつがおわって、わたしのいのちをすくってくれたので、わたしは、おいしゅさんになつて、びょうきになつた人やこまつている人をなにしてあげたいです。

わたしは、このことを、いつしよわすれませぬ。

小飼 莉穂さん

(大阪府・大阪聖母学院小学校6年生)



【贈りたい相手】

じいちゃん

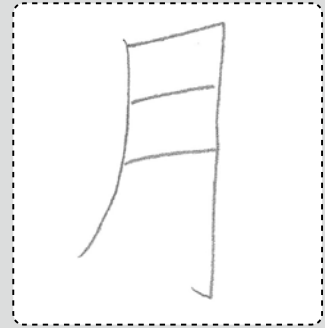
【贈り主】

莉穂

私はじいちゃんの「声」が嫌いだつた。じいちゃんの「声」つておこつてる声とかどなつてる声ばかりだもん。でもじいちゃんに会えなくなつて、じいちゃんの「声」がもう聞けなくなつてなんか悲しくなつた。家から「声」が一つ消えた。

よく空耳でじいちゃんの「声」が聞こえる。聞こえたら、あ、じいちゃん私のこと見てるんだなつて思う。

じいちゃん、いつも「声」をありがとう。今度はこつちが「声」をおくるよ。



【贈りたい相手】

おじいちゃん

【贈り主】

まりも

## 佐藤 まりも さん

(奈良県・生駒市立あすか野小学校5年生)

私のおじいちゃんは、私が一年生の時に亡くなりました。

私は小さい時、「お月様はなぜついてくるの。」と聞くと、「見守ってくれてるんだよ。」と母は言いました。

どこを歩いていてもお月様は、ついてきてくれます。だから、おじいちゃんが亡くなってからは、おじいちゃんが、お月様になって、みんなを見守ってくれているんだと思うようになりました。

おじいちゃん、これからも見守っていてね。



【贈りたい相手】

貴志

【贈り主】

兄ちゃん

## 清水 航希 さん

(広島県・呉市立呉中央小学校3年生)

僕を兄ちゃんにしてくれてありがとう。

貴志が生まれてきてくれたから、僕は兄ちゃんになれて、いっぱい遊ぶことができている。本当に毎日楽しいよ。貴志が兄ちゃんって言うてくれた日、ようちえんの先生にうれしくってすぐに話したんだ。

貴志といつまでもなかよく遊びたいよ。これからも遊ぼうね。

[ 小学生部門 ]

志村 那緒 さん

(静岡県・浜松市立内野小学校2年生)



【贈りたい相手】

三島のおじいちゃん

【贈り主】

し村 なお

いつも、ほたるが見られる町のために、がんばっているおじいちゃん。

ほたるが、そだつためには、きれいなみどり、きれいなお水がひつようです。

いつまでも、川のお水がきれいで、ほたるがたくさん見られるといいな。

少路 玲奈 さん

(奈良県・近畿大学附属小学校5年生)



【贈りたい相手】

おじいちゃん

【贈り主】

玲奈

3ヶ月ぶりの退院おめでとー！

歩くのを少し止めていたので、これからは一緒に散歩しようね。

最初は少し歩いて止まって休けい。少しずつ、少しずつおしゃべりしながら歩こうね！

歩いて、歩いて止まって休けいが少なくなればきつと大好きなゴルフにも行けるはず！だから歩こう！

## 鶴川 大輝 さん

(茨城県・大子町立さはら小学校6年生)



【贈りたい相手】

家族みんな

【贈り主】

大輝

生まれた時、とても小さくて、息もしていなかった。くだを鼻に通して、酸素を送られていたんだよね。

小さく生まれたぼくを、大切に育ててくれてありがとう。今では、体も心も大きくなりました。

しかし、大好きなごはんを食べすぎておなかは大きくなりすぎました。でもこのおなかのおかげでみんながさわって喜んでくれるよ。

## 中田 茉絢 さん

(東京都・調布市立滝坂小学校3年生)



【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

まひろ

お母さん、いつも夜空にうかぶ星のようにキラキラした顔でいてくれてありがとう。わたしはなぜこの漢字をえらんだかというと、いつまでも笑顔で明るい顔でおもしろい顔でいてくれるようにえらびました。

お母さんは、おうちの一番星のようにだれかがおちこんでいる時、そばにいてくれたり声をかけてくれたりします。それがわたしにはその場でも少し元気になります。これからもずっと、家族がかがやかせてください。

[ 小学生部門 ]

平間 智也 さん

(宮城県・白石市立深谷小学校1年生)

パワーシヨベルにのつて、はたらいているおじいちゃんは、たいへんそうだけどこっこいいです。このまえのせてもらっておもしろかったです。おとなになったらおじいちゃんをらくにしてあげるきかいをつくりたいです。



【贈りたい相手】

おじいちゃん

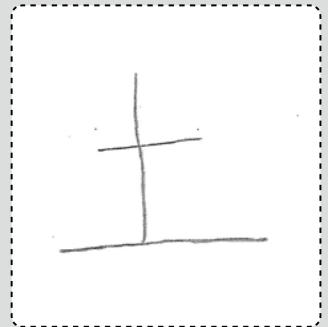
【贈り主】

ともや

広瀬 大地 さん

(山梨県・駿台甲府小学校1年生)

ぼくのおじいちゃんとおばあちゃんは、まいにちはたけしごとをがんばっています。はたけにいるじいじとばあばのふくには、土がたくさんついています。じいじとばあばがくれるおやさいにも、土がたくさんついています。ふたりとも、とてもがんばっているんだなとおもいます。



【贈りたい相手】

おじいちゃん・おばあちゃん

【贈り主】

ひろせ だいち



【贈りたい相手】

母

【贈り主】

美菜

## 藤井 美菜 さん

(奈良県・生駒市立あすか野小学校5年生)

わたしの母は、学校の先生で、いつも楽しく働いて帰ってきます。そして、その日にあった出来事などを楽しそうに話してくれます。その姿を見ると、前の夢が保育士だったのが、学校の先生へと変わっていききました。

だから「夢」の文字をおくりします。これからも、学校での楽しいお話をいっぱい聞かせてね。すてきな夢をありがとう。



【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

ちひろ

## 堀込 ちひろ さん

(東京都・台東区立大正小学校3年生)

每ばんわたしとお姉ちゃんとお母さんと、川の字にねているね。わたしとお姉ちゃんは、ねぞうが悪くていつもお母さんをけつとばしてばかりいるけれど、これからも川の字ですつとねられたら、いいなと思っています。

[ 小学生部門 ]

松本 滉生 さん

(富山県・高岡市立戸出東部小学校5年生)



【贈りたい相手】

お父さん

【贈り主】

滉生

熱心の「熱」を贈ります。勉強でもサッカーでも熱心にやれば、やった分だけおもしろくなることをお父さんから学びました。そして、お父さんや家族のみんなが、熱く応援してくれるから、何にでもとりくむことができるのだと感謝しています。ぼくも熱い心を持ってよいえいきょうを与えられる人になりたいと思います。

想

【贈りたい相手】

おばあちゃん

【贈り主】

ジュリアン 雄偉

モーゼルジュリアン 雄偉 さん

(オーストリア・オーストリア国立サンクトペーター小学校3年生)



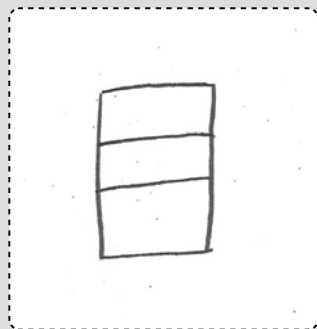
僕は遠くはなれて住んでいるおばあちゃんにこの字を選びました。

おばあちゃんと僕は飛行機に乗らないと会えないとっても遠いきよりの所に住んでいるけど、おばあちゃんはいつも僕のことを心配して学校でお友達と上手くやっているかな？お勉強は大丈夫かな？調子は良いか？といつも僕のことを想ってくれています。

僕もおばあちゃんのことを毎日心配しておばあちゃんのこと想着っています。おたがいに想いあうことを教えてくれたおばあちゃんが大好きです。

## 山本 りんさん

(福岡県・東明館小学校1年生)



【贈りたい相手】

おかあさん

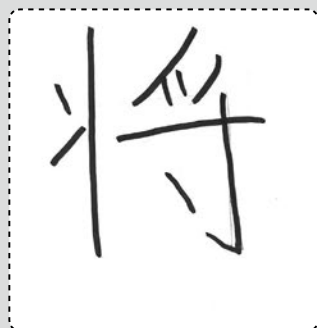
【贈り主】

りん

ときどきおかあさんからおこられることがあります。そのとき、「目を見て」といわれ、わたしは目からなみだが出てしまいます。おかあさんの目にもなみだがありました。おかあさんがかなしくなるのはいやです。だから、これからはおこられないようにします。

## 吉田 研誠さん

(沖縄県・久米島町立久米島小学校3年生)



【贈りたい相手】

お父さんとお母さん

【贈り主】

吉田 研誠

ぼくは今、将来につづく真っ白な道の中にいる。将来は、だれにも見えない。将来、ウクレレひきき人になるかもしれない。科学者になるかもしれない。そして、考えもしなかったものになるかもしれない。でも、そのなになるかわからない将来のために、いっぱい勉強して、目の前のものに、きょうみをもっていけば、将来は近くなる。お父さん、お母さん、ぼくは将来に向かって勉強していきます。



[ 中学生部門 ]



【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

由結

飯山 由結さん

(千葉県・市川市立大洲中学校2年生)

お母さんは気づいていますか。

小さいころ、私が悪いことをした時、お母さんは私を掌でたたきました。

私がいいことをした時、お母さんは私の頭を掌でなでてくれました。

お母さんが仕事で遅くて私が先にねていた時、お母さんは私の髪を耳にかけて掌で頬をなでてくれました。

お母さんは気づいていましたか。私はお母さんの掌に、やっつてはいけない事、うれしい気持ち、やさしい心……。たくさんのお話を教えてもらって、ありがとうございました。



【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

ご飯大好き娘

井戸 さわ子さん

(岐阜県・美濃加茂市立西中学校3年生)

家に帰れば、お肉の焼けるにおいと野菜を刻む音、そしてエプロンをつけたあなたがいつでも台所で待っていてくれます。

毎日毎日温かいご飯を、具、たくさん汁を、新鮮なサラダをありがとう。どんなに疲れて帰ってきて、あなたの料理を食べるだけで笑顔になって会話がはずみます。

おふくろの味、あなたの愛、いつも囁みしめて食べてます。ありがとう。



【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

友季乃

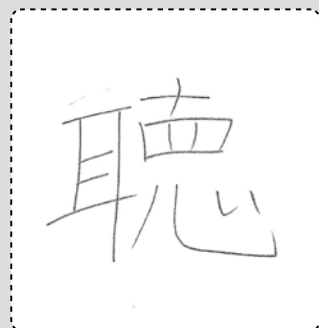
## 井上 友季乃 さん

(広島県・ノートルダム清心中学校2年生)

愛には、いつくしみ合う心。広い思いやり。かわいがること。大切にすること。いとしい。生きがいと考え、すべてをうちこむ心。深い、あたたかい心」という意味があります。

お母さんは、時々、寝る前に、「愛してるよ。この世に生まれてきてくれてありがとう。」と言ってくれます。私は照れくさくて、「あっちにいつてよ!!」と言ってしまうのですが、心の中では、とてもうれしく思っています。

だから、今度その言葉を言ってくれたら私はこう言いたいです。「愛してくれてありがとう。お母さんの子供になれてよかった」と。



【贈りたい相手】

おばあちゃん

【贈り主】

葉月

## 今井 葉月 さん

(岐阜県・下呂市立萩原北中学校1年生)

いつもばあちゃんの言うことに文句をつけて反抗してごめんね。ばあちゃんは私のなやみをいつも聴いてくれるのに、私はばあちゃんが話しているのにきどうに返事を返したりしてごめんね。

これからはこの「聴」という漢字のように、ばあちゃんのはなしを私の「耳」で「心」からきいてあげられるように頑張ります。いつもありがとう。

[ 中学生部門 ]

【贈りたい相手】

けいすけくん

【贈り主】

お姉ちゃん

今井 萌香 さん

(岐阜県・関市立旭ヶ丘中学校2年生)

生まれて来てくれて、ありがとう。私の弟になってくれて、ありがとう。私をお姉ちゃんにしてくれて、ありがとう。まだ文字の書けないけいすけくんにお姉ちゃんの名前の中にある「萌」という漢字を贈ります。

この漢字を使った言葉の中に「萌芽」というのがあります。意味は、「めばえること」。“これからどんどん大きくなるけいすけくんは、今小さな芽が出ているところだと思います。

もっというんな芽を出して、大切に育て、多くのすてきな花を咲かせてね。お姉ちゃんは楽しみにしています。

【贈りたい相手】

おばあちゃん

【贈り主】

晴帆

織田 晴帆 さん

(東京都・町田市立金井中学校1年生)

おばあちゃんは、洗濯名人です。どんな服のしみとかも落としてくれます。

その、洗濯物は、おばあちゃんのおいがして、とても気持ち良いです。そして、頑張って洗ってくれたその洗濯物を見ると、私の心も洗われます。

いつも、洗ってくれて、ありがとう。



【贈りたい相手】

母

【贈り主】

泉海

## 小野 泉海 さん

(東京都・東京学芸大学附属小金井中学校2年生)

小さい頃、私はよく泣きました。そんな時、母は決まって「大丈夫。母さんが側にいる、隣にいるからね。」と言って背中をさすってくれました。

昔は、「大丈夫じゃないもん。」と言って大泣きたような記憶がありますが、今なら母の愛情がよくわかります。どんなに悲しくても、不安な時でも、母が「大丈夫。」と隣にいてくれるだけで、本当に大丈夫で、何とかなるような気がするのです。そんな母の魔法の言葉を、今度は私から。



【贈りたい相手】

大切な友

【贈り主】

未沙希

## 小野 未沙希 さん

(宮城県・南三陸町立歌津中学校3年生)

あの青く晴れわたる空の下で共に走り汗を流した日。あの曇り空のようにもやもやして悩んだ日。どしゃぶりの雨のように共に涙を流した日。嵐のようなケンカをした日。私の大切な思い出の中にはいつもみんながいた。それと同じようにいつも空が一緒だった。

もし、これからみんな別々の道に進み、遠く離れてしまっても、「空」を見上げみんなで過ごした日々を思い出し、それぞれの夢に向かい頑張ってほしい。そんな思いを込めて大切に大好きなみんなにこの「空」という字を贈ろうと思います。またみんなでこの空の下で笑いあえるように…。

[ 中学生部門 ]

古西 菜穂 さん

(福岡県・那珂川町立那珂川南中学校3年生)



【贈りたい相手】

天国にいる先生

【贈り主】

菜穂

先生、今とても会いたいです。

いつも勉強のこと、生徒会のこと、部活のことなどにアドバイスと応援をしてくださった先生。生活ノートのコメントを毎日丁寧に書いてくださった先生。実は、それを見るのが私の毎日の楽しみでもありました。給食に出るチーズだけは苦手で食べられなかった先生。先生とはたくさんの思い出がありますね。

そんな先生が突然いなくなつてからの学校生活。先生の存在が私にとって、とても大きなものだったということを日々感じています。

一度だけでいいから、会いたいです。最後に伝えることのできなかつた感謝の気持ちを伝えるために……もう一度。

小森 愛子 さん

(東京都・田園調布雙葉中学校1年生)



【贈りたい相手】

お姉ちゃん

【贈り主】

愛子

お姉ちゃんはいつも私の先において壁となつてくれて。その壁に時にはあせらされ。時には1歩前へ前進させられる。

人生の先輩、雙葉の先輩でもあるお姉ちゃんという壁は越えられそうで越えられない、登つていけそうで登つていけないものとして私に立ちはだかつてくる。それが嬉しい様で、くやしい。さみしい様で、楽しい。私の感情を左右させる。

お姉ちゃんは私の尊敬する人であり、目標にする人。私は、いつかその壁を越えてゆく。今度は私がお姉ちゃんの壁になる。いつまでも、お互いを尊重し合えるこの関係で私は、いたいと思う。



【贈りたい相手】

家族

【贈り主】

知里

## 後藤田 知里さん

(徳島県・徳島市国府中学校3年生)

たくさん悩み事を抱えてうずくまっていた日、父は私の心に寄り添って論してくれた。

身体と心にはばい荷物を背負って家に帰った日、母は私にそっと寄り添い肩を軽くしてくれた。ムシヤクシヤしてイライラして皆に当たり散らした日、佳運は私の背に手を添えさすってくれた。何もかも上手くいかなくてずっと泣いていた日、奈央は私の頬に手を添え涙を拭ってくれた。

薄くて、小さくて、脆く壊れやすい私の心を包んでくれたのは、いつも家族のぬくもりだった。中学最後の夏の大会は、大変で辛いことばかりだったけど、付き添い、寄り添ってくれる家族の体温が、こんなにも温かいものだったんだと気付けた夏だった。これからもずっと、皆で寄り添って生きていきたいな。



【贈りたい相手】

剣道の先生

【贈り主】

坂本 大樹

## 坂本 大樹さん

(福岡県・久留米市立櫛原中学校3年生)

警察道場で、先生と出会い、色々なことを学びました。練習がきつくてサボると鬼のように怒ったり、試合で勝てないと、「剣道は勝つだけじゃない」と励ましてくれましたね。うまくいかなくて剣道が嫌いになった時も、先生は親身になって相談のつてくれました。

この「憬」という漢字には「あこがれる、とおい、広大なさま」という意味があります。いつか先生のようになり、教え子が憬れるような警察官になり、子ども達に剣道を教えたいです。

そして、今はまだとおいけど、努力をしてたくましい警察官になってみせます！

[ 中学生部門 ]

鈴木 怜奈さん

(群馬県・伊勢崎市立殖蓮中学校3年生)



【贈りたい相手】

おばあちゃん

【贈り主】

怜奈

「いつも一緒だからね」おじいちゃんが元気な頃、おばあちゃんはいつもこう話しかけていましたね。病院からおじいちゃんの命の期限をつけられた後、言葉の頭につけた「あっちに行っても」。

そして逝ってしまったおじいちゃん。体が冷たくなならない様、ずっと体をさすり続けながらささやいてたね。今も写真に向かって話しかけてる。おじいちゃんが1人で心細くない様に。

そして、お墓にぎざんだ「いつも一緒」の言葉。おばあちゃん、おばあちゃんの思いはおじいちゃんに届いてる。

高田 峻平さん

(岩手県・洋野町立種市中学校3年生)



【贈りたい相手】

野球部の仲間

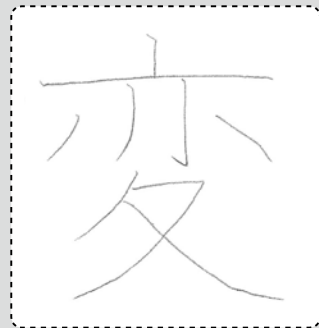
【贈り主】

高田 峻平

自分が野球部の仲間に出会ってから今日までいろいろなもの輝いていました。

共に流した輝く汗。共に流した輝く涙。共に考えた輝く想い。共に過ごした輝く日々。共に歩んできた輝く軌跡。

自分の中学校野球人生は輝いているものばかりでした。これからも自分がつらくて前に進めなくなったり、皆の輝きで道をてらしてください。



【贈りたい相手】

父

【贈り主】

息子

## 武市 真嵩 さん

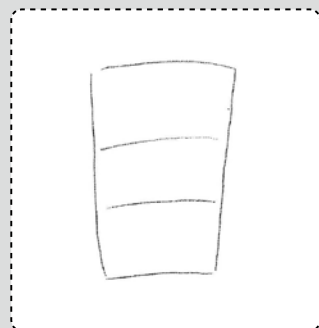
(北海道・札幌市立伏見中学校3年生)

僕は小さい頃、父が大好きでした。ずっと父について歩いていたので出かけるときは必ず父といたのを覚えています。

そんな父は小学生のときに「大好きな父」から「嫌いな父」に変わりました。俗にいう反抗期です。

しかし、中学校生活を送っている内にいつのまにか「嫌いな父」から「憧れ」へと変わっていました。

そして今、「憧れ」から「ライバル」へ変えるため僕は頑張っています。



【贈りたい相手】

家族

【贈り主】

みお

## 中村 滯 さん

(京都市・京都市立伏見中学校2年生)

父と母はいつも目を見てほめてくれ、しかってくれ、話してくれました。姉はいつも目を見て喧嘩していました。家族とはいつも目を見て生活してきました。

私は目を見ることで、みんなから温かさを感じる事ができました。私はこれからも、みんなと目を見て話していこうと思います。



[ 中学生部門 ]

兵藤 香乃 さん

(埼玉県・桶川市立桶川東中学校1年生)



【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

かの

小さい頃、「雨が降った後、晴れたら空に虹がでるんだよ」と教えてくれたよね。大きくなってから分かったんだけど、虹って、心の中にもできると思っ  
うんだ。

今の私は思春期で、嫌な事とか、たくさんある。でも、それを乗り越えたら気分がすっきりするんだ。まるで、虹のでている空みたいに。

それを気付かせてくれたのは、お母さんだよ。心から感謝してます。大好き♡

辨野 智哉 さん

(北海道・札幌市立伏見中学校3年生)



【贈りたい相手】

じいちゃん

【贈り主】

智哉

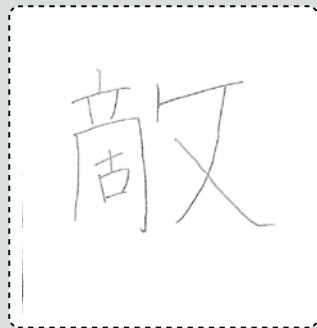
「おはよう」「おかえり」「おやすみ」 毎日何気なく言ってる言葉なのかもしれないけど、僕にはとても響いて聞こえる。

最近は何調が良くないじいちゃん。反抗期の僕は、そんなじいちゃんの言葉を無視することもある。その度に見るじいちゃんの悲しい顔。本当はそんなつもりじゃないのに。

でもね、じいちゃん。無視はしちゃうけど、じいちゃんの声はしっかりと僕の心に届いているよ。これからもずっと、その元気な声、届けてください。じいちゃんの声は僕の幸せだよ。

## 本川 華さん

(静岡県・西遠女子学園中学校1年生)



【贈りたい相手】

ゆめか

【贈り主】

はな

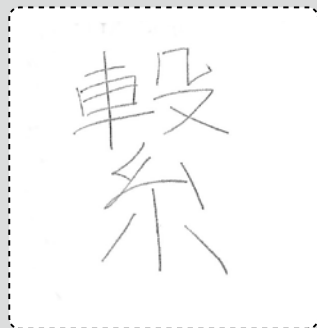
少し前までは良きチームメイトだった夢夏と、中学をはなれて6ヶ月。

互いに中学ではバレーボールをやって良きライバルとなった今。まだ1年生の私達は、2年後の全中を目指して良きライバルとして、良き仲間として戦いレベルアップをするという意味を込めて、「敵」という漢字を贈ります。

この漢字が夢夏に届くことを願います。

## 村井 亮太さん

(大阪府・大阪市立大池中学校1年生)



【贈りたい相手】

クラブの仲間

【贈り主】

リョウタ

ぼくは、サッカーをしています。ぼくはボランチをしていて一番ボールが回ってきて一番、仲間へパスを繋がないといけないポジションです。仲間がとってくれたボールをぼくは、繋がないといけないのです。

ぼくはただボールを繋いでいるだけでなく仲間の思いも繋いでいると思います。いつもぼくがパスミスをしてドンマイと言ってくれる仲間に、この繋を贈りたいと思います。

[ 高校生部門 ]



【贈りたい相手】

初恋の人

【贈り主】

瑛奈

赤堀 瑛奈さん

(東京都・田園調布雙葉高等学校2年生)

「月が綺麗ですね。」とあなたに言われて見上げた月が特別美しく輝いていたこと、そしてあの瞬間私の初恋が実ったことは忘れられません。

あなたはもうすぐ大学受験、私は部活が忙しくてなかなか会えないけれど、それぞれの場所から同じ月を見ることが出来るのだと思うと、少なくとも心の距離は近く感じられます。

これからも、私にとって月のように輝く特別な存在でいてください。



【贈りたい相手】

先生

【贈り主】

生徒

荒木 奈々子さん

(福岡県・北九州市立高等学校1年生)

自分が、中学校でソフトボールを、習っていた時、部活内のトラブル、クラスでの友達関係。思春期だった私は、毎日うまくいかなくて思い悩んでいました。そんな時、先生が突然『交換日記』をしよう！1日の中で起きたうれしいことや悲しいこと、全て書いてね。と自分の悩み事を解決しようとするごく親身になって考えてくれました。

今では、そのおかげで、心がとても強くなりました。『人と人との交わり』はすてきですね。本当にありがとうございます。

## 石黒 有香 さん

(愛知県・椋山女学園高等学校3年生)

家に帰ってきた時の「おかえり」、出かける時の「行ってらっしゃい」。

毎日のように聞いているお母さんの声で、私は不思議と安心する。寒いギャグを一人で言つて一人で笑つてたり、テレビを見て何かに驚いてたり、とにかくいつもお母さんは声を発していて、少しうるさいと感じる時もあつた。でもやっぱり、お母さんの声がなかったらと考えると、とても寂しい気持ちになる。

私はお母さんの声が好きで、お母さんのことが大好きだ。だからこれからもずっと「おかえり」と「行ってらっしゃい」を聞きたい。そして私も、「ただいま」と「行ってきます」を大きな声でかえしたい。



【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

有香

## 伊藤 恵美 さん

(群馬県・明和県央高等学校3年生)

親に無謀な夢より安定した職業に就けば？と言われて悩んでいた時私の夢を応援して背中を押してくれてありがとう。私はその夢のためにがんばっています。

けれど今、立ち止まっているのは兄のほうだ。一人暮りで仕事をして無理して病気になるって…。仕事をやめて地元に戻って働くか迷ったりしてる。今度私が背中を押す番。どんな道を選んでも応援するという意味を込めて…。



【贈りたい相手】

優しい兄

【贈り主】

わがままな妹

[ 高校生部門 ]



【贈りたい相手】

友達

【贈り主】

陽菜

岩永 陽菜さん

(福岡県・北九州市立高等学校1年生)

あなたはいつも下ばかり向いて、1人で悩んで泣いているね。

私が「どうしたの?」と聞いても、「大丈夫」というあなた。「大丈夫」ではないのに。でも、「大丈夫」の一つ返事だから私は何もできません。支えてあげることもできません。

そばにいて、声をかけて支えてあげることができないから、私はこの「前」という字をあなたに贈り、この字が心の支えになるといいなと思っています。「前」を向いていれば、今のように悩むこともありません。いつか壁にぶつかっても、必ず前に進むことができます。



【贈りたい相手】

母

【贈り主】

美紗

大庭 美紗さん

(静岡県・藤枝順心高等学校1年生)

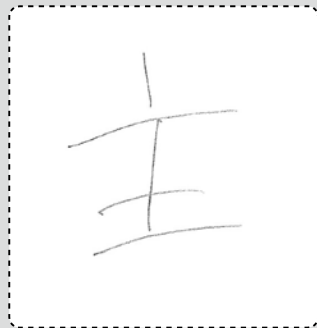
母の顔のみけんにあるタテ線。それは年齢によるものではなく、原因は私にあります。

中学校3年間ほぼ毎日のように怒らせてしまうようなことをして深い反省をせず過ごしてきたためについてしまった皺。高校1年生になった今、遅いかもしれないけどあの時の自分は捨てて変わろうと思います。

母のみけんの皺なくしてみせます。

## 金井 美久さん

(群馬県・明和県央高等学校3年生)



【贈りたい相手】

野球部キャプテン 田中 誠人

【贈り主】

マネージャー 金井 美久

キャプテンになりたての頃、いつもおちやらけていて正直、キャプテンとしての威厳なんてほとんど感じられなかった。1年経って、69校の代表としての堂々とした選手宣誓、すごかったよ。

右うでにつけた「主」のマークがとても大きく、とても頼もしくなったのを見て、私が誇らしくなりました。誰よりも怒られて、誰よりも責任が重くのしかかって、どれだけ辛い思い、歯がゆい思いをしてみんなをまとめようと頑張る姿を少しでもサポートできてたら嬉しいです。

キャプテンとして、選手として最後の夏の大会、いっぱい勝って笑顔で引退しようね。

## 川岡 莉子さん

(福岡県・北九州市立高等学校2年生)



【贈りたい相手】

コーチ

【贈り主】

川岡 莉子

私はバスケットボールをしています。少し前まで指導して下さっていたコーチがいました。コーチは私に「笑顔がいいね！その笑顔はこの先もずっと続けなさい。」と言ってくれました。その日から笑顔を大切に頑張るようになりました。それも、「頑張る」ではなく「顔晴る」をイメージしながら。

顔が晴れるで「がんばる」！いい顔でこれからも顔晴り続けたいです。

[ 高校生部門 ]

黒岩 真里奈 さん

(兵庫県・兵庫県立武庫荘総合高等学校2年生)



【贈りたい相手】

妹

【贈り主】

真里奈

学校での出来事からほんの短期間、学校へ行かなかった妹。私やお母さんの前では泣かなかったけれど、私はお風呂の中で泣いていたのを知っていました。とても心が痛みましたが、少し前までは辛いことなどがあるとすぐ泣いて私の元まで相談しに来ていたのに、人前で泣かない強さが身についたのだと、成長を感じて少しうれしく思いました。強くなった妹を表したくて、この漢字にしました。

強くなったね。泣いた分もっと人に優しくなれると思うで。頑張れ!!

志田 琴音 さん

(静岡県・静岡県立清水西高等学校1年生)



【贈りたい相手】

両親

【贈り主】

娘

仲が良くて明るいおふたりさん。2人を見てると温かい気持ちになれます。

天然で明るくて少しおっちょこちょいで心配性なお母さん。頼りになってしっかり者だけどマイペーすなお父さん。そんな2人だから家庭も温かくなり、みんな仲が良いんです。いつも温かい言葉をありがとうございます。どうか2人とも長生きしてずっと仲良くして楽しい人生を送って下さい。

## 清水 那月 さん

(群馬県・高崎商科大学附属高等学校2年生)



【贈りたい相手】

川村 真以

【贈り主】

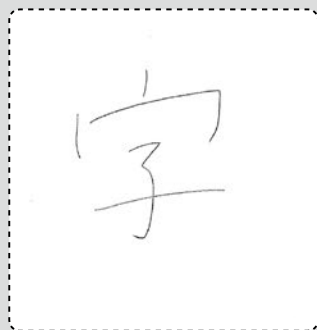
清水 那月

「静岡県」代表「群馬県」代表で小学校3年生の時の全国大会の初戦の相手。まさか今では同じ高校に通って、同じ部活で、クラスまで2年間一緒だとは：運命でしょうか。毎日「日本一」という同じ目標に向けて汗かいて、沢山笑って・泣いて素敵な時間を過ごさせてもらっています。

大好きだけどライバル意識も強くて日々あなたに向かって私も頑張っています。

## 杉森 菜々花 さん

(愛知県・菊武学園菊華高等学校1年生)



【贈りたい相手】

じいじ

【贈り主】

孫

昔からじいじの字が好きだった。きれいなのもちろん、その字ひとつひとつに思いがこめられているようだった。黒いわくぶちに入ってたじいじの写真がある部屋で、じいじの日記を読ませてもらった。私の好きな字がいっぱい、いっぱいいきつめられてその字がつながりあって文になっていた。

その中に、私にむけて「頑張れ」の言葉があった。その時から今まで、そしてこれからも、くじけそうになったとき、その字を思いだし、「頑張っていけます」。



[ 高校生部門 ]

高木 麻衣さん

(福岡県・福岡雙葉高等学校1年生)



【贈りたい相手】

私の唯一の姉

【贈り主】

妹

私の唯一の姉妹。何でも話せる姉。私の心の拠り所は、あなたその変わりゆく「目」。相談しているときは、やさしい「目」。怒ってくれているときは、つりあがった「目」。楽しい話をしているときは、笑った細い「目」。私とは違う、いつくもの「目」を持っているあなたは、私の尊敬する人の一人であり、自慢の姉です。

あなたの「目」は、蝶のように鮮やかで繊細で美しい。そんなあなたが、女として妹としてとても大好きです。

戸田 恵子さん

(静岡県・静岡県立御殿場高等学校2年生)



【贈りたい相手】

母

【贈り主】

恵子

私が貴方の帰りを待ち続けて、もう3年が経ちました。お母さん、貴方とすごした13年間は私が待つばかりだね。仕事から帰って来るのをずっと待ってたね、誰も来ない授業参観で今日は来るかもって期待を添えて待ってたね、けんかして泣いている私をなぐさめに来てくれるだろうと待ってたね、貴方が旅立ってからも呼んだらひよっこりと顔を出して来るんじゃないかと待ってたね。

今度はお母さんが待つ番だよ。卒業するのを待って、就職するのを待って、結婚するのを待って、私の子供が独り立ちするのを待って、私が其方に逝くのを、ただただ待っていて下さい。お母さん。



【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

華蓮

## 野村 華蓮 さん

(東京都・日本音楽高等学校2年生)

もう高校2年生の夏も終わり、高校生活の折り返し地点にきました。そろそろ卒業後の進路についても考え始め、大人になる準備をする期間です。

進路について考えた時、私はとても悩みました。勉強も好きではないし、私には幼い頃から続けてきたバレエしかありません。そんな時お母さんは、「これまでやってきた事を貫き通すってすごい事だよ。諦めるのは簡単なんだから。」と言ってくれましたね。その言葉がとても胸に染みしました。今度は私から、決意の表れとして、「貫」という漢字を贈ります。



【贈りたい相手】

母

【贈り主】

勇人

## 端本 勇人 さん

(宮崎県・宮崎県立妻高等学校1年生)

私が小学校6年生の時、母は乳ガンになりました。母が死んでしまうのではという不安と恐怖で泣く私達兄弟を母は笑顔で「大丈夫。」と言いましたね。でも、私達が寝静まった夜に一人で泣いていたあなたを私は知っています。

あれから4年たった今、辛い抗ガン剤治療を乗り越えた母は元気に今日も私の弁当を作ってくれています。私達家族を笑顔で救ってくれたあなたに、この文字と私の笑顔を贈ります。

[ 高校生部門 ]

長谷川 由美 さん

(群馬県・高崎商科大学附属高等学校2年生)



【贈りたい相手】

母

【贈り主】

由美

小さい頃の私は海がとても大きな壁に感じていました。日本にいる母と中国にいる私の間にある日本海は、小さな私ではこえることのできない壁でした。中国の祖母に私をあずけて、日本に帰っていく母が大嫌いだっただけ、今でも覚えています。

しかし、今は母のその行動に感謝しています。二カ国語を話せるようになったからこそできたことがたくさんありました。そして、それは私の将来なりたいた職業にもやくだてられるものになりました。今、あの時感じた高い壁は希望の扉になりました。

畠山 美咲 さん

(宮城県・宮城県気仙沼西高等学校2年生)



【贈りたい相手】

両親

【贈り主】

娘

いつも私を励まし応援してくれる父と母。震災で家が流された大変なときにも私と弟を力強く支えてくれました。逆境の中でも笑顔を見せてくれる二人に今度は私が笑顔を渡していこうと思います。

その目標として喜び・楽しみという意味をもつこの漢字を掲げます。部首の「欠」<sup>カケ</sup>伸が出る暇も無いくらい楽しい日々を一緒に過していこうね。



【贈りたい相手】

お姉ちゃん

【贈り主】

細貝 沙矢

## 細貝 沙矢 さん

(静岡県・静岡県立沼津商業高等学校2年生)

3歳年上の私の姉は正義感がとても強く、小さい頃からずっと私のことを親のように見守ってくれていました。時にはほんの少しのことでケンカしたりもしますが、何度も何度も姉の優しさに助けられ、私は姉の優しさに包まれ、ここまでできたと思います。

姉は今、看護の専門学校へ通っています。とても大変で、時に私たち家族に怒りがむくことがあります。

今までは姉の優しさに包まれて過ごしてきたぶん、今度はそういう時に私が姉を優しさに包みたいです。



【贈りたい相手】

母

【贈り主】

真弓

## 諸戸 真弓 さん

(三重県・三重県立朝明高等学校2年生)

私が小学生の時、お母さんは身体障害者になりました。小学校で行われた親子会で私の目の前で倒れてしまった母。友達のお母さんに心臓マッサージを受けている時、私は怖くて1人体育館から逃げました。親子会は中断、みんな教室に戻っている中、母を乗せた救急車の中に私はいませんでした。

中学上がり、周りの友達に母のことでバカにされるのがイヤで母がキライになりました。三者懇談で二階までの登り降り、母は辛そうに手すりにつかまりながら登っているのを横目に友達に見られるのがイヤで1人足速に行ってしまったこと、反抗期もあり、母にたくさんぶつかってしまった事、今思えば母にとっても辛い思いをさせてしまった事をとても後悔しています。お母さん本当にごめんなさい。これからは母を助けていきたいです。

瞳

【贈りたい相手】

夫

【贈り主】

妻

阿部 瞳さん

(滋賀県・主婦)

あなたのご両親に挨拶に行き、結婚を前提に同棲を始めた私達。

期限は1年。丁度1年が経ち、そろそろ入籍をしようと言っていた矢先、突然あなたの緑内障が発覚した。まだ23歳だったのに。突然の病気発覚でお互い悩みましたね。

将来失明するかもしれないと不安もありました。今でもありません。でも入籍しようと思った日。私はあなたの瞳になろうと決めました。

もし失明しても私があなたの瞳になり、一生支えていこうと決意しました。だから私はこの瞳という漢字をあなたに贈りたいと思います。私の名前でもあるこの字はきつとあなたを支えるためにつけられた字なんだと思います。これからもずっと一緒です。

再

【贈りたい相手】

亡き父

【贈り主】

愚かな娘

新井 由利子さん

(北海道・主婦)

農家の方が手作りしているアップルパイを私がおいしいと言ったから、あなたは出かける度、私に買って帰ってきてくれましたね。

でも、おいしくて嬉しかったのは最初のうちだけ。毎回同じアップルパイを買ってくるあなたにいらだち、ついにはひどい言葉を投げかけました。その後二度とあなたはアップルパイを買っては来ませんでしたね。

私があなただけを傷つけた…。もう一度あなたに会いたい。アップルパイはおいしいねとあなたに言いたい。

抱

【贈りたい相手】

なっちゃん

【贈り主】

ママ

## 飯村 恵さん

(埼玉県・公務員)

妹のはるちゃんが生まれたとき、なっちゃんはまだ抱っこしてほしいチビちゃんでした。でもママは障害を持つているはるちゃんにつきつきりになっちゃんを抱っこしてあげられなかつた。はるちゃんがあばれてなっちゃんにおそいかかったとき、ママははるちゃんを抱えておさえたよね。本当は抱いてもらいたかったのは痛い思いをしたなっちゃんだったのにな。

初めて学校で100点をとってきたときもママははるちゃんの病院でした。テストをぎゅっと抱いて寝ていたなっちゃん顔は忘れません。

いつのまにかなっちゃんは中学生。抱いてあげる歳は過ぎちゃったよね。代わりにこの字を送ります。ママの心はいつまでもなっちゃんを抱いているよ。今までもこれからもずっと。

帰

【贈りたい相手】

故郷

【贈り主】

由佳子

## 石川 由佳子さん

(北海道・教諭)

故郷を離れて10年。帰省のとき、飛行機の窓から見える東北の町並み、家族の「おかえり」の言葉、何回も経験しているのに、毎回毎回嬉しさがこみ上げてきて、帰る場所がある幸せをかみしめていました。

「東日本大震災」が大好きな故郷を襲って以来、「絶対ここに帰ってくる！」と誓ってひたすら挑戦し続けた結果、ようやく故郷に恩返し出来る時がきました。

私は帰ります。大好きな故郷の力になるために。

謝

【贈りたい相手】

お父さん

【贈り主】

未由希

大島 未由希 さん

(東京都・フリーター)

お母さんが亡くなつてから、毎日お弁当を作ってくれたお父さん。

思春期に冷たく接しても、いつも愛してくれたお父さん。夢を追いかけて、故郷を飛び出した時も、応援してくれたお父さん。

誰もいなくなつたおうちで、ひとり、暮らすお父さん。寂しい思いをさせて、ごめんなさい。

それなのに、いつも温かく支えてくれて、ありがとう。わたしを育ててくれて、ありがとう。

わたしのお父さんでいてくれて、ありがとう。

大好きなお父さんへ、この字を贈ります。

手

【贈りたい相手】

母さん

【贈り主】

娘

高津 久仁恵 さん

(愛媛県・会社員)

幼い頃、あなたと手をつないで散歩するのが好きだった。

幼い頃、あなたの手を握りしめて眠ると安心した。長い歳月を経て、今度は私があなたの手をひいて歩くようになった。その手は小さくシワだらけになっていた。

日に日に子供に戻っていくあなたにとまどい、苛立ち、泣いた。疲れ果てて病院のベッドの横で眠ってしまった私の頭をやさしく撫でてくれた。涙が溢れた。それが最後だった…。

ねえ、母さん！今度生まれかわってもあなたの子供がいな。そして、手をつなぎ、やさしく頭を撫でてほしい。

添

【贈りたい相手】

夫

【贈り主】

妻

## 武井 祐子 さん

(埼玉県・公務員)

結婚して5年。私は入退院を繰り返しました。麻酔から目覚めるたび、あなたはいつも手を握り、付き添っていてくれました。落ち込んでいるとき、あなたは最後まで話を聞き、私の心に寄り添ってくれました。どんなときも、そばにいて支えてくれました。

この年で待望の子どもを授かりました。長生きしなくてはいけません。体に気を付け、子どもの成長を見届けましょう。苦楽を共に、仲良く添い遂げましょうね。

糧

【贈りたい相手】

次女

【贈り主】

父

## 谷本 良裕 さん

(徳島県・教員)

甘え上手な姉。頑張り屋の妹。姉に比べ、本当に次女のあなたは手のかからない子だった。そのあなたが初めて泣き言を言ってきた。「仕事を辞めたい」パワハラにあっているらしい。県外で一人働くあなた。帰ってくればいい。十分頑張った。

あなたのことだ。もう言葉は重荷になるだけだろう。ただ、しばらくしたら贈りたい。この経験を長い人生の「糧」としてほしい。



【贈りたい相手】

子どもたち

【贈り主】

父

堤 和也 さん

(山口県・会社員)

「涙」という字は、水の意味を表す「さんずい」に「戻る」と書きます。では、こぼれた涙はどこに戻るのでしょうか？

それは、自分自身の心だと思います。それも、「勇氣」や「優しさ」に姿を変えて…。だから、私達は涙をこぼすことを恐れてはいけません。厭うてはいけません。

そして、できることなら他者のために涙を流したものです。

【贈りたい相手】

優晴

【贈り主】

バア

西村 正子 さん

(京都府・無職)

あなたのママが16才であなたを妊り、シングルで産んで育てたいと言った時、周り中で反対しました。

「お腹の子を諦め堕ろすなら死ぬ」とまで言ったあなたのママ。あなたが生まれて5才になる今まで、あなたの存在、人を思いやる行動・言動、寝顔を見て、バアは申し訳ない気持ちで何度涙したことでしょう。

あの時あなたの命を絶ってしまっていたかもしれない思い、本当にごめんなさい。

元気に生まれてきてくれてありがとう。  
あなたはバアの大切な大切な宝です。

潔

【贈りたい相手】

弟

【贈り主】

兄

野々下 俊さん

(東京都・ソフトウェア開発役員)

弟よ、お前には潔さが必要だ。

逃げて偽りの言葉を言うのではなく、自分が本心で思っていることを素直に言う潔さが必要だ。辛いのは分かる。逃げたくなるのも分かる。しかし、20代前半で逃げる癖が付いてしまったら、この先何十年、死ぬまで逃げ続ける人生になってしまうぞ。

お前には人を思いやれる心がある。人を助けたいと思える美しい心がある。それを思い出して、勇気を持って、自分の人生を生きてくれ。

俺は頑張る。お前も頑張れ。

挑

【贈りたい相手】

おかん

【贈り主】

息子

長谷川 誠さん

(鳥取県・販売パート)

今どき六十代なんて老け込むには早すぎる。周りにはテレビの録画予約どころか、パソコンもスマホもちゃんと使いこなせている同年代だっているんだ。

だから、せめてメールくらいはできるよう、苦手なんて言っていないでとりあえずチャレンジしてみてください。絵文字の使い方方をマスターするまで気長に付きあうからさ。

梅

【贈りたい相手】

娘

【贈り主】

母

藤井 あや乃 さん

(愛知県・主婦)

梅の花は、寒い冬に堪え忍び、百花に先駆けて咲くそうです。

生まれてまもなく手術をしたあなた。つらい時を堪え忍び、懸命に生き、周囲に笑顔を運んでくれるあなた。

あなたがいるから、今とても幸せです。これからの人生の中でも、耐えねばならぬ時はくるでしょう。それでもくじけず、堪え忍び、高潔に、そしてあでやかに咲き誇ってほしい。それが、母の願いです。

叶

【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

憧子

藤田 憧子 さん

(東京都・青山学院大学2年生)

「憧れたものに近づけるように」とつけてもらった名前。実はとても気に入っています。

なぜ勉強しなくちゃいけないの、と尋ねる幼い私に、なりたい自分になるためだよ、って教えてくれたこと。この頃よく思い出します。

回り道ばかり選んでしまう娘と、いつも二人三脚で歩んでくれてありがとう。いつか夢を叶えることであなたに恩返ししたい。

歩

【贈りたい相手】

娘

【贈り主】

母

## 藤本 優子 さん

(広島県・公務員)

あなたが生まれてもう少しで一年になりますね。この一年は親としての一步を踏み出し、日々あなたが成長していく姿を見ることができ、幸せな一年でした。

あなたとの生活に慣れてきた頃、あなたが足の病気を患っていることが分かりましたね。大人でもつらい治療に何度も代わってやりたいと思いました。しかし、そんな状況下でも笑顔を見せるあなたにいつしか親の私が助けられています。1歳を迎えようとする今、長かった治療ももうすぐ終わります。

ゆっくりでいい…いつかあなたと歩ける日を楽しみにしています。

最後に、生まれてきてくれてありがとう。

涙

【贈りたい相手】

娘ひなこ

【贈り主】

母

## 堀井 尚子 さん

(東京都・医師)

最近、涙もろくなったママを弱虫になったと思わないで下さいね。

あなたの成長していく姿を見ているだけで時折、うれし涙があふれてくる事があるんです。おつちよこちよいのママを少し大人びた言葉で優しく慰めてくれたり時には、一緒に涙を流してくれたり、あなたを守っているはずのママがあなたに守ってもらっているうれし涙が出てしまうんです。悲しい涙は沢山ない方がいいけれど、あなたと流すうれし涙は、私のかけがえない思い出です。

【贈りたい相手】

息子

【贈り主】

母

宮久保 ひとみ さん

(奈良県・教員)

この前、患者さんから電話がかかってきたとき、とても丁寧に説明している姿を見て、「ああ、この子は信頼されているんだな。」ととても嬉しくなりました。

少し回り道をしたけど、人生には何度も分岐点があって、最終的に決断するのは貴方です。親が思い描いたレールに乗らず、悩みながらも自分で走り出した貴方の背中を見えていますね。

【贈りたい相手】

まあ君

【贈り主】

ばあば

山田 雅子 さん

(福岡県・主婦)

今迄一度もパパの声を聞いた事がないまあ君。ママに「僕聞きたかったなあ」と言ったとか。ばあば涙が止まらなかったよ。

だけどもまあ君。目を閉じてパパの顔を浮かべて耳を澄ませてごらん。ほら、優しいパパの声が聞こえるよ！

パパだけじゃない。2年前に亡くなったじいじの声も。「まあ君頑張れ！強い男になれ！」ってネ。心で聞ける声があるんだよ。



【贈りたい相手】

娘たち

【贈り主】

母

## 吉田 永恵子 さん

(石川県・教諭)

両手を近づけて上に向けてじっとしていると、実はまだ私の手の中にはあなた達を初めて抱いた時のぬくもりが残っています。お母さんになってもうずい分経つのに不思議です。先日、ふとしたことから手をつないだら「どうしたん？」ときかれ、細いきれいな指先の感触に成長を感じました。

よちよち手をひいて歩いていたあなた達が母の手を離れて一人で歩いていく。そんな姿に頼もしさもちよっぴりさびしさも。いつか私が手をひかれる時がくるのかしら…。



【贈りたい相手】

愛する息子

【贈り主】

お父さん

## 吉田 稔 さん

(山形県・会社員)

中学生になりお父さんとの会話がだいぶ減ってきましたね。

これから君はいろんな壁にぶつかるとでしょう。友達や受験・恋や大人と子供の狭間でいろいろ悩むことでしょう。

でも君には光がある。その光に向かってまっすぐ突き進んでください。そして自らも光を放ちみんなの道しるべ、みんなの灯になってください。

そしてどうしようもなくなったら、お父さんを頼ってください。君の灯になるからさ…

入  
選

[ 小学生部門 ]

遠藤 あかりさん

(埼玉県・西武学園文理小学校1年生)



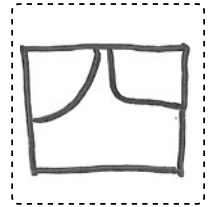
【贈りたい相手】  
ひいばあば

【贈り主】  
あかり

けがをした足はいたくないですか？  
もうすぐたいいんですね。  
るりちゃんもたつちが上手になりま  
した。ひいばあばとるりちゃん、どち  
らが早くあるけるようになるかきよ  
うですな。  
足がなおつたら三人でおさんぽに行  
こうね。

大西 美咲さん

(北海道・伊達市立伊達小学校5年生)



【贈りたい相手】  
いとこの優ちゃん

【贈り主】  
美咲

私のいとこの優ちゃんは、今年の9  
月に生まれたばかりの赤ちゃんです。  
優ちゃんの指はいつも「四」の形になっ  
ています。この手を見たとき四つ葉の  
クローバーのようで幸せになりそう  
な気がしました。  
私は、家族に幸せいやしを与える  
優ちゃんが大好きです。これからも、  
みんなに四つ葉パワーで幸せをあたえ  
て下さい。

小澤 夫暉さん

(静岡県・浜松市立内野小学校3年生)



【贈りたい相手】  
かい れくとくん

【贈り主】  
おざわ ふうき

ぼくが今すんでいる家にひっこして  
きてはじめてできた友だちがれくとく  
んでした。  
1年生から3年生になったきょうま  
で毎日いっしょに登下校して、いっ  
しょにしゅくだいをして、いっしょに  
あそんで、いっしょにおこられて、け  
んかも何回もしたよね。でもそのた  
びになかなかおりをして、毎日が楽しいの  
もれくとくんが友だちでいてくれるか  
らだよ。  
これからも大人になってもずっと友  
だちでいようね。





【贈りたい相手】  
おじいちゃん

【贈り主】  
かつべ りな

## 勝部 李菜さん

(秋田県・羽後町立西馬音内小学校2年生)

学校からかえると、かならずいえて、「おかえり」と言ってくれたおじいちゃんが今、入いんしています。テールのおじいちゃんのせきがあいていてとてもさみしいです。おてがみもいっぱいかきました。

今どは、私が、「おかえり」と言っておあげます。早くかえってきてください。待っています。



【贈りたい相手】  
亡くなった  
おじいちゃん

【贈り主】  
誠悟

## 口野 誠悟さん

(奈良県・生駒市立あすか野小学校5年生)

おじいちゃんは、2年前から体の調子が悪く入院していました。病院に行くといつも、おじいちゃんに「将来医者になつてくれ」と言われました。おじいちゃんは、がんになり亡くなつてしまいました。

そしておじいちゃんのことを思うと医者のこと(将来の夢のこと)を考えてしまいます。だから僕は、おじいちゃんのために将来の「夢」をかえます。



【贈りたい相手】  
リレーメンバー

【贈り主】  
近藤 ほの香

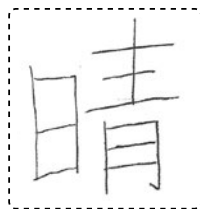
## 近藤 ほの香さん

(岐阜県・岐阜市立長森東小学校6年生)

いつも私はアンカーなので3人が全力で100mを走り切った後に、第三者から「はいっ」と言つてバトンをもらうと頑張るぞ!という気持ちになります。

4人が協力してバトンをつなぎ皆の気持ちの一つになったバトンを「はいっ」と言つてもらえる事がとても嬉しいし、「はいっ」と言う、この一言が、私にとつてとても力になります!

[ 小学生部門 ]



【贈りたい相手】  
おねえちゃん

【贈り主】  
のの

佐々木 暖乃さん

(東京都・立川市立上砂川小学校6年生)

おねえちゃんは病気で。しゃべれ  
ません。あそべません。でも笑いま  
す。痛いのにつらいのに笑っていま  
す。そんなおねえちゃんを尊敬してい  
ます。  
おねえちゃんが笑っていると晴々し  
た心になります。笑ってくれてありが  
とう。大好きです。



【贈りたい相手】  
おばあちゃん

【贈り主】  
ありさ

菅野 ありささん

(大阪府・河内長野市立天見小学校6年生)

私は、おばあちゃんの優しい歌声が  
大好きです。おばあちゃんの歌を聞い  
たら、いつも明るい気持ちになれまし  
た。春の鶯みたいな歌声を、私は絶対  
に忘れません。  
今はもういないけど、おばあちゃん  
の歌は私の憧れです。本当に、ありが  
とう！



【贈りたい相手】  
天国へ行った  
ひいおじいちゃん

【贈り主】  
ちさ子

田中 智彩子さん

(奈良県・近畿大学附属小学校2年生)

わたしの一ばん大好きだったひいお  
じいちゃんが今年の5月に天国に行っ  
てしまいました。  
ひいおじいちゃんはいつもあそびに  
行くと歌をうたってくれました。入い  
んをして、くるしいときでもベッドの  
上でうたっていました。歌でみんなを  
たのしませてくれるひいおじいちゃん  
が大好きです。天国でもいっぱい歌を  
うたっていると思います。また歌をき  
きたいです。



【贈りたい相手】  
世界で一人の親友

【贈り主】  
まゆ

## 辻川 まゆさん

(奈良県・生駒市立あすか野小学校5年生)

私は、小学2年生の時転校しました。2年生の時世界で一人の親友に出会いました。彼女は私が転校する時、「勇気」をくれました。

「いつも明るいあなたなら絶対何があつても乗り越えられる。」

私は3年たった今もこの言葉が心の中に残っています。私は世界に一人の親友に「勇気をくれて、ありがとう。」と伝えたいです。



【贈りたい相手】  
ママ

【贈り主】  
倅帆

## 出口 倅帆さん

(山梨県・駿台甲府小学校5年生)

ママは知っていますか。心が花だということ。

ママが仕事で帰ってくると、ママの心が花が元気がないのがわかります。

そして、その花を見ている私はママの心の花を元気にしようとお水をやっていきます。

でもふだんのママの心の花はいきいきとしていてとってもきれいです。これからもすてきなママでいてほしいです。



【贈りたい相手】  
おかあさん

【贈り主】  
れい

## 中島 零維さん

(奈良県・近畿大学附属小学校2年生)

おばあちゃんが死んでしまつて、生きることが大切だとおもいました。

いつ死ぬかわからないから、自分らしくほくのそばで生きていてほしいから「生」というかん字をおくります。

ほくもがんばっておかあさんのそばで、生きていきます。

[ 小学生部門 ]

長谷川 大樹 さん

(東京都・葛飾区立本田小学校6年生)



【贈りたい相手】  
桑原 ヒナ子様

【贈り主】  
長谷川 大樹

重い病氣と闘いながら毎日早起きをして色とりどりの朝食を作ってくれておばあちゃん。ぼくの登校時にはお互いの名前を呼び合いハイタッチ。もう六年も続きました。これでぼくは元氣が出ます。

病氣が早く治りますように。そしてハイタッチが続けられますように。(祈) ぼくはこの漢字を大好きなおばあちゃんに贈ります。

浜田 葉 さん

(新潟県・糸魚川市立田沢小学校6年生)



【贈りたい相手】  
おじいちゃん

【贈り主】  
葉

おじいちゃんは、片方の耳が聞こえません。でも、もう片方の耳に手をあてて、がんばって私の話を聞いてくれます。

おじいちゃんの家に行くと、「おはよう」や「こんにちは」というあいさつも、耳に手をあてて聞いて、聞こえらうれしそうちに返してくれて、私もうれしくなります。ふしぎとめんどくさいとは思いません。だから、私はこれからも、おじいちゃんの1つの耳にむかって話をします。

東 千聡 さん

(福岡県・東明館小学校5年生)



【贈りたい相手】  
お母さん

【贈り主】  
東 千聡

お母さんは、いつも私に、洋服やふくろをぬってくれます。だから、学校で使うエプロンや体そう服の入れ物も、お母さんの作ったものです。ワンピースやスカートなども作ってくれます。ししゅうもしてくれます。

お母さんが作ってくれたものは、売っているものより、温かくて気持ちよくなる気がします。だから、大切に使うと思います。



【贈りたい相手】  
おとうさん

【贈り主】  
さく

## 堀之内 咲さん

(山梨県・駿台甲府小学校1年生)

ぼくのおとうさんはおおきな木のよ  
うに、おおきくてぼくたちをまもつて  
くれるので 木というかんじをおくり  
ます。

ぼくもおとうさんのようなおおきく  
てりつばな木になりたいです。



【贈りたい相手】  
家族

【贈り主】  
マクレイト  
マーロン

## マクレイト マーロンさん

(兵庫県・カネティアン・アカデミー4年生)

僕の家族は不思議に思った事がある  
と、それが大変でも一緒に答えを探し  
に行きます。

ある日、石垣島の砂山のとっぺんに  
何があるか知りたくなって、その後石  
垣島に行くたびに縄などを持って探検  
に行き、五年かけてやっと答えが分か  
りました。

答えを探しに行く楽しさを教えた家  
族に感謝します。



【贈りたい相手】  
おばあちゃん

【贈り主】  
たくま

## 丸山 巧真さん

(山梨県・駿台甲府小学校1年生)

おにわにいつばいの花をさかせてく  
れてありがとう。へやにいつばいの花  
をかざってくれてありがとう。

花にかこまれていると、おばあちゃ  
んにつつまれているみたいでやさしい  
きもちになります。

ぼくは、花がだいすきです。

[小学生部門・中学生部門]

水谷 一彩さん

(山梨県・駿台甲府小学校2年生)



【贈りたい相手】  
おとうと

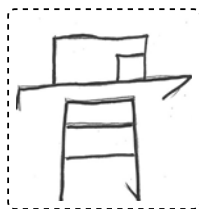
【贈り主】  
ひいろ

ぼくは、小さいときから星を見るのが大好きでした。くらい空にきらきらして、とてもきれいです。

おとうとが生まれたとき、名前に「星」の字が入っていてとてもうれしく思いました。今もおとうととあそぶと、キラキラして、とてもたのしい気分になります。

若尾 慶介さん

(愛知県・愛西市立永和小学校4年生)



【贈りたい相手】  
4-2のみんな

【贈り主】  
若尾 慶介

骨はどんなときでも動物をささえてくれる。動物は骨がないと生きていけないと思う。なぜなら骨がなければからだ全体がフニャフニャでどうすることもできなくなる。だから骨は体の柱みたいなものだと思う。

だからぼくはクラスの骨になりたい。骨は体を守るガードマンなんだ!!

足立 涉さん

(岐阜県・関市立旭ヶ丘中学校2年生)

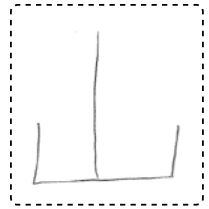


【贈りたい相手】  
母

【贈り主】  
娘

いつも、一生懸命家事をしたり、勉強を教えてくれたりしてありがとう。毎日頑張ってくれている母は、私の心の中できれいに咲いています。また、「咲」は「笑」が変形してできた漢字です。よく笑っているし、これからも笑っていてほしいと思っています。

毎日笑って、いつまでも私の母親として、咲きつづけていてほしいという願いをこめて、この漢字をおくりま



【贈りたい相手】  
映

【贈り主】  
石井 暁

## 石井 暁さん

(福岡県・福岡市立千代中学校1年生)

映よ、おまえは小さいけど、プライドや心は山のように、大きく、広くもて。いつもいじめられて、いつもいらしてるけど、何かをされても、無視したり、「なんかした？」とききかえし、ほっとけばいい。

いつでも、どこでも何かをされても、無視して、やりかえさずに、心を大きく広く、山のようにもつていけ。がんばれ。映。



【贈りたい相手】  
震災で亡くなったおじいちゃん

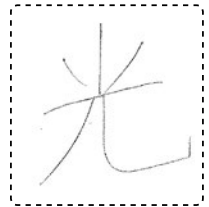
【贈り主】  
おじいちゃんの孫

## 石川 菊乃さん

(岩手県・北上市立東陵中学校3年生)

おじいちゃん、あの大震災の日からもう二度と会えなくなってしまったね。おじいちゃんとはずっと一緒に居られると思っていたから、わがままばかりでした。ごめんなさい。

これからはおじいちゃんに誓います。おじいちゃんを絶対忘れないよ。そしておじいちゃんの分も笑って、泣いて、喜んで、努力して生きていきます。心配しないで！天国から見ているね。



【贈りたい相手】  
親友

【贈り主】  
未歩

## 井藤 未歩さん

(岐阜県・関市立旭ヶ丘中学校2年生)

いつもたわいのない会話で笑って盛り上がってくれる君。落ちこんでいる時、いつでも手をさしのべてくれる君。いつもいつも一緒にいてくれる君が大好きできつければ君は私の「光」でした。

でもこれからはちがうよ。私が君の「光」になるんだ。これからも支えあつて、かがやいて生きていこうよ。ずっと……。

[ 中 学 生 部 門 ]

紙

【贈りたい相手】

さく

【贈り主】

知紗

永藤 知紗 さん

(兵庫県・加東市立滝野中学校3年生)

私はいつもたった一枚の紙に励まされ、あたたかい気持ちになります。私が引越して2年がたったとき、私からさくに送った手紙がはじまりです。メールがあるというのに、私たちはいつも手紙で話をします。届くのにも、書くことにも時間がかかりますが、その手紙から、さくの笑っている顔も、怒っている顔も、すべて見えてきて「繋がり」を感じます。泣きたくなったりときも、さくからの手紙を読むと、自然と笑顔がほころびます。たった一枚の紙かもしれないけれど、私にとつては大きな存在です。さく、ありがとう。大好きだよ。

髪

【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

汐里

大平 汐里 さん

(京都市・京都市立伏見中学校2年生)

私は小学生のとき、毎日毎日髪の毛をくくってくれるお母さんの姿や手が大好きでした。中学生になって今は自分でくくるようになりました。ときどき、くくつてもらうと安心して、落ちつくお母さんの力はすごいなと思います。私も大人になってお母さんになったら安心し、落ちつき、安らげる場所を作つてあげられたらいいなと思います。

走

【贈りたい相手】

親友のあなた

【贈り主】

真子

河本 真子 さん

(広島県・呉市立和庄中学校3年生)

あなたと志望校が同じだと知ったとき、私は、負けたくないと思いました。それから、私は、あなたをライバルとして見るようになり、あなたに、負けたくないと思う一心で勉強をしました。あなたがどんな偉くなっていくのを見て、怖くなったこともありましたが、でも、今、私のそばにあなたがいることで、私は目標に向かってまっすぐ走ることができています。あなたは、私の親友でライバルです。これからもライバルとして戦い、共に支え合い、来年の春、同じ制服で、志望校で会えることを夢みて走つていこうと思います。





## 菊川 亜美さん

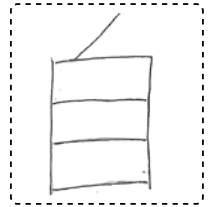
(宮城県・気仙沼市立小泉中学校2年生)

【贈りたい相手】  
祖父と祖母

【贈り主】  
菊川 亜美

私の祖父と祖母は、あの日、震災の犠牲者となってしまいました。まだ、話したいことや、やりたいことがたくさんありました。祖父も祖母も同じだと思っています。

もし、生きていたならと思う日もあります。でも後悔するのはやめて、2人が見守ってくれていると信じて、2人の分まで強く前を向いて生きていこうと思います。色々な気持ちを込めて祖父と祖母にこの言葉をおくりします。



## 北川 響さん

(東京都・八王子市立由木中学校1年生)

【贈りたい相手】  
兄

【贈り主】  
北川 響

僕は、兄のようになりたい。兄は自分らしく行動し、自ら行動して、僕と弟の良き見本となってくれる。いつでも、自ら行動する兄を僕は見習いたい。ときには、けんかすることもあろうし、互いに認めあえないこともある。しかし、仲直りできるし助けてくれる。

そんな兄に、いつまでもたよらず自立する心をつけたい。兄のように弟の見本として成長できるように、がんばるので見ていてほしい。



## 吉川 泰平さん

(広島県・呉市立和庄中学校1年生)

【贈りたい相手】  
ライバル

【贈り主】  
たいへー

僕の好きな四字熟語は、「切磋琢磨」です。あなたと、卓球を競い合うことは、毎日の楽しみです。あなたがいなければ、僕の技は磨かれていない、さびた物になっていたと思います。

これからも、同じ志を持つ者どうし、お互いの技を磨き合っていこうね。

[ 中 学 生 部 門 ]

【贈りたい相手】  
長野に住む  
祖父たち

【贈り主】  
優子

久保木 優子 さん

(千葉県・銚子市立第五中学校3年生)

じじ、ばば、おおばあちゃん、私たちが長野へ遊びに行ったとき、いつも明るく迎えてくれてありがとう。私は、じじたちの作る漬け物が大好きです。そして、漬け物を作るじじたちの姿も大好きです。

私は、その漬け物のようにじじ、ばば、おおばあちゃんたちの愛情や、優しさ、温かさなどに、漬けられて、ここまで成長してきました。私もいつか、じじたちのように誰かを愛情や優しさ、温かさで包み込めるような存在になりたいです。

【贈りたい相手】  
おじいちゃん

【贈り主】  
棋一朗

小出 棋一朗 さん

(静岡県・浜松市立佐鳴台中学校2年生)

ぼくとおじいちゃんをつなぐのは「囲碁」。初めておじいちゃんとうつた時「なかなかいいぞ」とめつたにほめないおじいちゃんにほめられて自分がすごくなった気がした。

負けておじいちゃんがどこがダメだったか教えてくれる時「やり方」じゃなくて「考え方」を言ってくれ。なかなか今のぼくでは理解できない。でもうまく言えないけど、きつと理解できるようになれると思っっているおじいちゃんはぼくに自信をくれた。

【贈りたい相手】  
吹奏楽部の  
先生・みんな

【贈り主】  
愛海

古賀 愛海 さん

(福岡県・大牟田学園大牟田中学校2年生)

全員で1つの演奏をつくり上げる時、そこにはとても大きな「輪」があると思う。練習の時、先生に怒られて、何度も何度も部員全員で話し合っただ。「みんなの気持ち」が1つになっただ。「みんなの気持ち」が1つになっただ。けれども、先輩、後輩、みんなの気持ち1つになるたびにそこに「輪」が生まれた。

そして、コンクール。みんなの「輪」が会場に広がって、とてもいい演奏になった。ずっとこの「輪」を大切に、そして、大きくしていこうね。



【贈りたい相手】  
リレーメンバーの  
みんな

【贈り主】  
島 胡桃

## 島 胡桃さん

(北海道・札幌市立伏見中学校3年生)

入賞を目前にした全道大会でのリレー。あそこで失敗しなければ：あと0.1秒速ければ：と毎日のように考えてしまいます。私は、みんなの想いをのせたバトンを繋ぐ「リレー」が大好きでした。もう、このメンバーでリレーをやれることはもしかしたら一生ないのかもしれないけど、今まで手に入れたメダルや賞状、思い出たちはいつまでも私達を繋いでくれると思う。これからは、私達の喜怒哀楽のいっぱい詰まったバトンを繋いでいってくれる後輩達をみんなまで応援していこうね！



【贈りたい相手】  
母親

【贈り主】  
優衣

## 清水 優衣さん

(宮城県・名寄館富沢校3年生)

私はよく「母に似ているね」と言われる。私の母は運動が苦手で不器用で負けず嫌いで、気がぬけるぐらい明るい性格だ。正直そんな母に似ていると言われるのが嫌だった。しかし私のためにいつもつくづくくれる母の小さいようで大きな背中が私の目標だ。いつか私も母のような広く大きな背中が似合う人になりたい。今では、「母に似ているね」と言われると嬉しくなる自分がある。私の母は運動が苦手但不器用で負けず嫌いで気がぬけるぐらい明るい自慢の母親だ。



【贈りたい相手】  
母

【贈り主】  
向日葵

## 田口 向日葵さん

(北海道・名寄市立名寄中学校2年生)

私は中学1年の時いじめを受け不登校になりました。泣いてばかりの毎日で明るい未来など想像もできませんでした。そんな時、そばで支えてくれたのは母でした。泣く私を励ましてくれ早く学校に戻れるようにと様々な事をしてくれました。きつとあの時、私よりも悩み、涙を流したのは母だと思います。今は転校をして明るく楽しい毎日を過ごしています。この生活も全て母が作ってくれました。感謝の気持ちでいっぱいです。これから先もずっと母の愛の涙を大切にしたいと思います。ありがとう、お母さん。

[ 中 学 生 部 門 ]

海

【贈りたい相手】  
おじいちゃん

【贈り主】  
青葉

鳥原 青葉 さん

(東京都・立川市立第八中学校2年生)

おじいちゃんは、りっぱな漁師さんだった。私は、おじいちゃんと遊ぶのが一番楽しかった。私は東京に来て、おじいちゃんを、おいてきてしまっただ。もうすこし、おじいちゃんと話をして、遊んで、海に出ていきたかったよ。

青葉の青は、海の色。さんごの色と海のものいれて、名前をつけてくれた。私は、海がもっと大好きになったよ。おじいちゃんが死んでから、海にいつてなかつたけど、夏に海にいったよ。ずっと、大好きだよ。おじいちゃん。

柄

【贈りたい相手】  
お隣の佐藤さん

【贈り主】  
野田 涼平

野田 涼平 さん

(東京都・早稲田大学高等学院中学部2年生)

僕は小さい頃に、よくお隣の佐藤さんに面倒を見てもらいました。その時に、佐藤さんは僕の得意なこと、「取り柄」を我が子のようにほめてくださったことを今でも覚えています。また、人はそれぞれ「柄」を持っていてと教えてくださったのも佐藤さんです。

今、僕が僕であるのは佐藤さんのおかげでもあります。だから、僕はあなたから学んだ「柄」をあなたに贈ります。

朋

【贈りたい相手】  
大切な仲間

【贈り主】  
平野 あかね

平野 あかね さん

(千葉県・銚子市立第五中学校3年生)

一緒にいたい。誰かのためにになりたい。最初はただ「目」で追うだけで何もできない自分がいた。ある時、そんな私の背中を押してくれた誰かがいた。大切な仲間だった。

ただ「目」で追っていただけの私に、まるで2本の足がはえたかのように自分の足で歩き出すことができた。これからも、ただ「目」で追うだけでなく、自分の足で、大切な仲間と「朋」に歩んでいきたい。そして、誰かを「月」のように優しく、暖かく照らせていけたら良いと思う。

# 結

【贈りたい相手】  
サッカー部の  
みんな

【贈り主】  
持田 温紀

## 持田 温紀 さん

(東京都・町田市立金井中学校 2年生)

サッカーボールの面の数は32個。32の面が結ばれて、1つのボールを作っている。僕らにも、32に関係するものがある。金井中サッカー部の人数、それは32だ。サッカーボールが1つの面でも欠けたら、ボールにならないように、僕らも1人でも欠けたら、チームにはならない。

僕らにとってサッカーボールは、32人の思いが結ばれてできた「夢の賜物」だ。一緒に辛い練習を乗り越えてきた32人のそれぞれの思いが結ばれた今、「勝つ」という一つの「夢」ができあがる。32人の思いの結晶であるこのボールを、32人の力で、ゴールへと届けて魅せよう！

# 月

【贈りたい相手】  
お父さん

【贈り主】  
絵里

## 山内 絵里 さん

(福岡県・糸島市立前原中学校 3年生)

私が最初にしゃべった言葉は、パパやママとかではなく、「月」です。それはお父さんと公園に行つたとき、月や星の名前をいつも教えてくれたからです。だから、月を見るとお父さんのことを思い出します。私は優しくて物知りなお父さんが大好きです。

色んなことを教えてくれてありがとう！この漢字といつも言えない感謝の気持ちをお父さんに贈ります。

# 色

【贈りたい相手】  
湯田 莉央ちゃん

【贈り主】  
湯田 菜々美

## 湯田 菜々美 さん

(岡山県・関西学園岡山中学校 1年生)

私はあなたに「色」という漢字をおくりします。莉央ちゃんはよく笑います。私はいつもその笑顔に元気や希望をもらいます。その時の莉央ちゃんの心の色は黄色やオレンジかな。よく笑う時もあれば、泣いたり、怒ったりすることもあつたね。その時の心の色は赤や黒や青色かな。その時、私は正直腹が立つよ。全く口を聞いてくれなくなるよね。でも、やっぱり莉央ちゃん的笑容を見ると心が温かくなるよ。

1日の間に心がたくさんの色に変わっていく莉央ちゃん。それはとても素直である証だね。私はあなたが持つどんな心の色も大好きです。これからも全ての色をずっと大事にしてね。

[ 高 校 生 部 門 ]

幾波 直人 さん

(愛知県・菊武学園菊華高等学校1年生)



【贈りたい相手】  
家族

【贈り主】  
直人

僕は、今まで何回も失敗してきた。たった、16年だけど、失敗するたびにお父さんやお母さんが期待する。「お前ならできる。」「直人にできないことは、ない。」  
こんな僕に期待してくれてありがとう。何事にもそばにいてくれてありがとう。そして、「期待に応えなきゃ。」負けないこと。逃げないこと。おしえてくれてありがとう。

伊佐地 彩花 さん

(岐阜県・岐阜県立中津高等学校1年生)



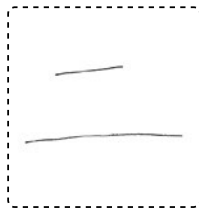
【贈りたい相手】  
大切な友達

【贈り主】  
彩花

私には13年間、一緒に過ごしてきた大切な友達がいます。その友達には自分の言いたい事が言え、時には叱ってもらいます。  
私はその友達と見えない「糸」でつながっていると感じます。しかし、それは「運命」なんかではなく、今まで育ててきた「信頼」や「絆」でできています。  
私達はどれだけ離れていてもお互いを見失うことはありません。「糸」があるからです。私はそんな大切な友達にこの漢字を贈ります。

大下 美咲 さん

(広島県・広島県立安西高等学校3年生)



【贈りたい相手】  
大好きなママ

【贈り主】  
娘

女手一つで私を育ててくれたママ。今まで辛かった事はたくさんあったと思います。それでも、私の前では弱音を吐く事もなく、泣いている所も見たりありません。  
小学校3年生になる頃には、一緒に居る時間を増やすために夜の仕事から昼の仕事に転職してくれました。慣れない事ばかりで大変だったし辛かったと思います。かげで悔し泣きしていた事も知っています。  
だから私はママにすごく感謝しています。ここまで育ててくれてありがとう。1人が不安と言っていたけど、私がいるよ。「二人」で支えあっているよね。ママ、大好き！



【贈りたい相手】  
ダンス部の1年生

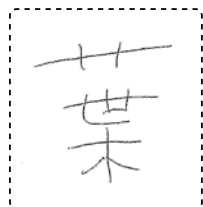
【贈り主】  
彩歌

### 織田 彩歌さん

(福岡県・北九州市立高等学校1年生)

出会ってからまだ半年も経っていないけど、もう何年も一緒にいるような気がします。毎日一緒に過ごしているうちに少しずつ1人1人の「素」がみえてきて、いい所をたくさん見つけました。だけどみえてきた分喧嘩もして苦しいときもあったし、もしかするとこれからそんなときがあるかもしれないけど、その度に仲良くなりたいたいです。

みんなは私にとって元気の「素」です。ダンス部17期生女子17人が1人も欠けることなく、2年後笑顔で引退できるように頑張っています。



【贈りたい相手】  
梶間先生

【贈り主】  
夏美

### 落合 夏美さん

(愛知県・愛知県立岩津高等学校2年生)

最後の通知表をもらうとき、「棘じゃなくて葉っぱだぞ」と言ってくれた先生。その言葉をもらってからの高校生活は、中学より優しい心で人に接することができていると思います。壊れてしまった友情もあるけれど、その時改めて先生の言葉の意味を知り、変わらなげやと強く思えました。先生は覚えているかな？私はこの言葉の御陰でいっぱい助けられています。

これからもっと「棘」の部分を増すのではなく「葉」いっぱいにしていきます！



【贈りたい相手】  
おばあちゃん

【贈り主】  
みゆき

### 箕 みゆきさん

(愛知県・愛知県立起工業高等学校3年生)

離れて暮らしている母方のおばあちゃん。家に帰る時間になると「ありがどうね。」といつも手を握ってくれました。

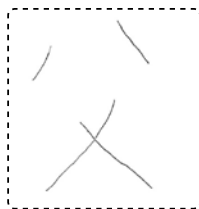
数年前から入院生活が始まりましたが、帰り際必ず手を握るのです。笑うのです。私はその瞬間愛しさでいっぱいになります。

おばあちゃん、これからもどうか、小さい頃と変わらないぬくもりで私の手を握ってください。

[ 高校生部門 ]

加藤 佑基 さん

(愛知県・愛知県立起工業高等学校3年生)



【贈りたい相手】  
家族

【贈り主】  
加藤 佑基

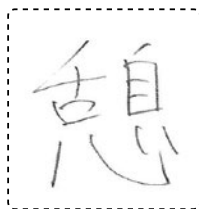
自分は母子家庭で父のいない時間を約17年間過ごしてきました。今は父がいない生活が当たり前の日々です。

父の姿はほとんど覚えていませんが、母はよく「父に似て…」と僕に言います。自分にはさっぱりでしたが、最近になり、昔の写真が出てきて、父の姿がありました。自分でもわかるくらい似ていました。

父はいませんが、自分が代わりの父として、家族を支えたいです。見えないうちの姿を思い出しながら。

水津 賜乃 さん

(広島県・ノートルダム清心高等学校1年生)



【贈りたい相手】  
私の友人A

【贈り主】  
あなたの友人S

私は何ごとにも一生懸命取り組み、頑張っていたAが大好きで、尊敬していました。その姿を見て私も頑張ろうと思えたんです。

現在Aはやる気はないし、あまり楽しそうじゃない。最初はその姿を見て、失望しました。でも、「今、Aちゃんはいっぱい生きるのに疲れたんじゃない？」という母の意見を聞き、考えが変わりました。疲れてるのか…だったら休憩しなくちゃね、と。「憩」の字には活力回復のためにいこうという意味もあるそうで、友人Aにぜひともこの字を贈りたいなと思ったんです。

須賀 新沙 さん

(静岡県・静岡県立清水西高等学校1年生)



【贈りたい相手】  
父

【贈り主】  
新沙

私の父は単身赴任で浜松に行っています。浜松での仕事が忙しく清水には全然帰ってきません。私の父は、冷たく、会ってもあまり話したり一緒にどこかへでかけたりすることはありません。私はそんな父がきらいでした。

中学3年生、高校受験が近づいてきたころ、夜いつも母の携帯がなるようになりました。「誰？」と私が母にたずねたら、「お父さんだよ。さらさのことが心配でいつもいつも電話かけてくるの。」と母がいました。その時私は初めて父の優しさに気づきました。いつも会おうと冷たいくせに。そっけないくせに。浜松から見守ってくれたんだね。お父さん、いつもいつもありがとう。





【贈りたい相手】  
弟  
.....  
【贈り主】  
姉

## 住谷 舞歩 さん

(群馬県・高崎商科大学附属高等学校1年生)

幼い頃、君は私のまねばかりしていました。私も君のお手本になるようつとめていました。この頃の私たちは鏡でした。私が君の姿を映して、君は自分の姿を確認し、君が私の姿を映したときは自分の間違いに気付かされました。いつしか私たちが互いを映し合うことに疑問を感じ、私たちはバラバラに生きていますが、ときには自分を見直すための鏡になってあげたいと思っています。君もたまには私を映して見せてね。



【贈りたい相手】  
母  
.....  
【贈り主】  
娘

## 高橋 愛良 さん

(福岡県・北九州市立高等学校2年生)

私と同じ歳の頃、不治の病になった母。高校は中退、原因もわからないまま、日々、病は悪化し、いつ来るかわからない死と向かい合わせ。その時、母は決意したようだ。「私が17年生きた証を残したい。」と。そして、母が18歳になる頃、私が生まれた。私は母の生きた証なのだ。  
今、母は35歳。運良く今まで生き延びた。半年後に、手術をする。これが最後のチャンス。どうか私も、母に生きた証を見せられますように。



【贈りたい相手】  
先生  
.....  
【贈り主】  
良美

## 辻 良美 さん

(東京都・日本音楽高等学校3年生)

「鉛と鞭」そんな言葉が嫌いでした。舞台監督の先生は演技指導がとても厳しく、私は演技や自分自身に自信が無くなってしまいました。しかし普段怖い先生の「良くなった」と言う一言がとても嬉しく、その一言を聞くことを目標に負けじと頑張ることが出来ました。  
「鉛と鞭」。厳しくて怖いだけでなく、愛の込められた先生の演技指導が今では大好きです。これからも熱いご指導をよろしくお願いたします。

[ 高校生部門 ]

鳥

【贈りたい相手】

パパ

【贈り主】

このみ

中野 このみさん

(滋賀県・近江兄弟社高等学校3年生)

私の父はとても厳しく、私はそんな父が大嫌いでした。籠の中に居る鳥が一羽で逃げ出せないように、私も籠の中の鳥のように父という籠から出してもらえませんでした。

そんな私も次の春から大学生。

これまで私は何不自由なく、厳しいながらも温かい家庭で育つことができました。父は、私たち家族が不自由ないように頑張ってくれていたのです。父が私に厳しかったのは、誰の加護もない社会へ出ても私が困らないようにする為だと気付きました。決して一人では今の私はありません。

いつか巣立っていく私ですが、それまでどうか、いつもの厳しい父でいてください。

籠の中に居たのは、私だけではありませんでした。

優

【贈りたい相手】

おじいちゃん

【贈り主】

美咲

中野 美咲さん

(広島県・山陽学園高等学校3年生)

“優”は“人”と“憂”に分けることができます。“憂”という字には、気にかける、心配する、“という意味があります。私は色々心配してくれたおじいちゃんのことをうざったく思ったこともあったけど、誰かのための“憂”なら“優しさ”になることがわかりました。

おじいちゃんが亡くなってしまった今、改めて“優しさ”の大切さを知ることができました。

これからは、おじいちゃんが私にくれた優しさを今度は私が他の人にあげられる人間になりたいです。おじいちゃん、ありがとう。

生

【贈りたい相手】

た一坊

【贈り主】

姪・あんず

永藤 杏さん

(福岡県・北九州市立高等学校2年生)

分厚いアルバムの中でいちばん心をひかれたのは、ピントも合わずひどくブレたあなたの写真でした。赤ちゃんのあなたは、顔をくしゃくしゃにして、一生懸命に泣いている。その姿に、わたしはつよい生命力を感じました。

もうどれくらい時間がすぎたでしょう。あなたの残っていた悲しみをだいに抱えながらも、みんな元気になっています。たぶん、これからはずっと。

だから、心配することはなにもありません。どうか、あなたもお元気です。



【贈りたい相手】  
母

【贈り主】  
岳大

## 新倉 岳大 さん

(岐阜県・岐阜県立中津高等学校2年生)

僕は、小さい頃母の腕をつかんでないと不安でした。保育園のときの送迎バスでは、僕が「離れたくない」と言ったせいでわざわざ乗ってきてもらったこともありました。寝るときも、一緒にテレビを見るときも母の腕を掴んでいた頃はとても幸せでした。しかし、今になってはもう恥ずかしくて母の腕を掴むことはできません。だから今度は僕が母を安心させられる腕のような存在になりたいです。



【贈りたい相手】  
最愛の父

【贈り主】  
娘

## 原 恵理子 さん

(長野県・長野県蘇南高等学校3年生)

あなたが亡くなってから、今年で十年になりました。先日、本棚の整理をしていたら、あなたが書いた日記を見つけてきました。それを開くと、そこには口ベタなあなたが書いたとは思えないくらい隅から隅まで文字が埋まっていた正直驚きました。

読み進めていくと、「娘の授業参観」というページを見つけました。そこには、「娘が自分の顔を見て嬉しそうに笑った。父親をやっているよかったと思った」と書いてありました。私はあなたの子として産まれた事が何よりも宝物です。



【贈りたい相手】  
野球部

【贈り主】  
房安 勇樹

## 房安 勇樹 さん

(兵庫県・明石市立明石商業高等学校3年生)

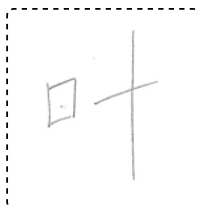
「今」を大切に。今まで必死にやってきた野球も今回の夏の大会で最後。楽しいこともあったけど苦しいことがほとんどでそれをみんな乗り越えて「今」がある。

人生の中でこれだけの人数で一つの目標に向かって必死に何かをするのは「今」しかない。だから「今」を大切にし目標に向かって最後の大会で最後に笑えるように。

## [ 高校生部門・一般部門 ]

## 星野 栞菜 さん

(群馬県・群馬県立大間々高等学校3年生)

【贈りたい相手】  
高校一年生の妹【贈り主】  
姉

お母さんが言った「パンが好き」の言葉で将来の夢をパン屋にした妹。毎日、泣きながら部活動、勉強、料理の練習をしている妹。要領が悪くて、切羽詰まっては泣いて、それでも頑張ることをやめない妹。私はそんな妹の努力する姿をずっと見てきました。夢に向かって毎日努力をする妹に夢のままで終わらせずに叶えてほしいから、私はこの漢字を贈ります。

## 水谷 佳奈子 さん

(京都府・京都女子高等学校3年生)

【贈りたい相手】  
お母さん【贈り主】  
娘

いつもお母さんは色んな香りがします。洗濯物の香り、お弁当の香り、汗の香り。その香りの全ては私の為、家族の為に働くお母さんの独特の香りです。

自分もそんな香りがする母親になりたいと心底思っています。

「いつもありがとう」

今までは言葉にしか出来なかったけれど、もう私は高校生。

香りとともに「ありがとう」を届けます。

## 光清 早紀 さん

(愛知県・榎山女子学園高等学校3年生)

【贈りたい相手】  
母【贈り主】  
早紀

私は昔、支えられることが嫌いでした。私にとって「支え」が「頑張れ！」と言われていたような気がして、常にプレッシャーのようなものを感じていました。

しかし、中学校・高校と受験をしてきてその気持ちに変化が現れました。それは、支えというものは私自身の心の強さとなり、時として心の糧となることを知ったからです。

今ではいつも私を支えてくれる母に感謝しています。そんな誰かを支える人に私はなりたいです。

【贈りたい相手】  
サトル

【贈り主】  
タツロウ

## 今瀬 辰郎 さん

(岐阜県・英語科教員)

100mを10秒台で走った陸上部のエース、サトル。「走」を見ると、体育祭のリレーで両手両足を振って走る姿を思い出す。7年後の春、おまえの進学先に出張したのに、会えなかつたよな。1週間後、まさか人生のゴールテープを切るなんてな。翌年、オレは地元で転職した。あの日メールで交わした約束を果たすために、オレは今も全力で高校生と走っている。オレは今逝ったら、天国で一緒にマラソン大会に出ようぜ！

【贈りたい相手】  
辰海君

【贈り主】  
父

## 岩谷 隆司 さん

(三重県・主夫)

君に信の字を贈ろう。信という字は、人と人は言葉で意思を交わし合うことを表している。その交わし合う言葉は信用され信頼されるものでなくてはならない。言葉に偽りがあれば信を失う。社会の中を生きることは信を貫き通すことであり、それが人の道である。心に信を刻んで歩め、信の字は父が君に贈りたい文字である。

【贈りたい相手】  
2人の母

【贈り主】  
春香

## 齋藤 春香 さん

(千葉県・主婦)

結婚して10年。子供がなかなか授からなかった私たち夫婦ですが、やっと来年春に親になります。  
「夫婦2人が元気で仲良ければ何より」といつも温かく見守ってくれた主人と私の両家の母に、感謝を込めて孫の誕生と共に「春」の到来を伝えたいと思います。

[ 一般部門 ]

和

坂井 和代 さん

(石川県・主婦)

【贈りたい相手】

主人

【贈り主】

妻

今日は結婚記念日ですね。いつも家族の為に一生懸命働いてくれてありがとう。25周年の時は、銀婚旅行にハワイに連れて行ってくれてありがとう。とても幸せな時間でした。2人で並んでベンチに座って波を数えていると、とても和みました。

結婚を決めた理由は、あなたといるとても和んだ気持ちになれるから。愛するあなたに贈りたい漢字1文字は、私の名前の1文字の「和」です。これからも2人で和みの時間を大切に過ごしていきたいです。

証

坂口 由紀 さん

(埼玉県・画家・イラストレーター)

【贈りたい相手】

祖母

【贈り主】

孫娘

『証』には「あかし」、「しるし」、「証拠・証明」の意味がある。ある時、祖母は生前こんな事と言った。「人は死んでしまえば何も残らないけれど、その人の事を思い出す人がいなくなった時、本当の意味で存在が消える」と。子供だった私は答えた。「だったらできるだけたくさんの事を思い出せるように、おじいちゃんやおばあちゃんの昔の事、私の知らない話もいっぱい教えてよ」

大切な人を亡くしても遺された者が心に刻み生きてゆけば、その人の生きた『証』になれるのかもしれない。祖母は確かに存在した。その『証』の1人になれるなら私は嬉しい。

心

佐藤 和江 さん

(兵庫県・高校教員)

【贈りたい相手】

父

【贈り主】

和江

3年前、新しく墓を建てた時、お父さんが石に刻んだのはこの一字だけでした。人間で一番大事なのは家名ではなく心だ」と言って。意外でした。肩書き第一の仕事人間だと思っていましたから。でもそれよりもっと意外だったのは、8つも若いお母さんが先にお墓に入ってしまったこと。それから月命日は欠かさず、お墓へ語りかけに行くお父さんの姿を見ると、今でも2人は心でつながっているのだなと思います。1番大事なものを教わりました。だから私もこの一字をお父さんに贈ります。

競 競

【贈りたい相手】  
妹

【贈り主】  
姉

佐藤 奈々子 さん

(東京都・大学生)

この字を眺めていると、私とあなたが並んで立っている姿に見えてくる。母の取り合い、身体能力の優劣、学校の成績……気づけば競争の毎日。「双子でなければよかった」なんて思う時もあった。

でも、一人じゃこんなに強くなれなかった。苦しい時は味方にもなってくれる、こんなに頼れる好敵手は、これからはあなたしかいないと思うんだ。

歩

【贈りたい相手】  
妻 中島幹子

【贈り主】  
夫 中島英三

中島 英三 さん

(兵庫県・団体役員)

君は、僕の長年の安月給を、懸命なやりくりで乗り越えてきてくれた。

息子達は志を実現し独立、結婚。

ほっと一息つく間もなく老親の週末介護が始まった。君自らのガン経験に加え、最近には僕もガンを発病するなど、幾つもの喜怒哀楽を共にしてきた。

これからも君と手を携えて歩むことを誓い、「歩」の一字を贈ります。

夢

【贈りたい相手】  
あさひ

【贈り主】  
お母さん

深井 友希 さん

(新潟県・看護師)

平成26年5月7日午前4時25分。私の夢は叶い、お母さんになりました。あさひが生まれてから、夢はどんどん増えていきます。大きくなったら、動物園に行こう。かわいい服を買ってあげよう。習い事は、何がいいかな。家族みんなが夢でいっぱいです！でも、1番の夢は、あさひが健康で元気に成長してくれること。大きく成長した、あさひの夢はどんな夢かな？あさひが、夢を覚えてくれる日を楽しみにしているね。

[ 一般部門 ]

舟橋 万理 さん

(千葉県・主婦)



【贈りたい相手】  
長男と次男

【贈り主】  
お母さん

君たちのまわりには、無限の可能性の扉がずらっと並んでいます。好きな扉を開けてごらん。失敗したな、と思ったら、閉じて大丈夫。間違えちゃっても大丈夫。まだ扉はたくさんあるよ。前だけじゃなく、上にも下にも横にも後ろにも扉はあるから気をつけて。意外なところにいい扉がかくれているかもしれない。

細見 絵里沙 さん

(東京都・主婦)



【贈りたい相手】  
お母さん

【贈り主】  
娘

高校生の頃、目が覚めると必ず母は台所に立っていた。毎日欠かさず、手をぬかず弁当を作ってくれた。寒さで布団から出られない私は、いつも心の中でありがとうと思っていた。三児の母となり、食べる事の大切さ、作り手の思いが届くよう、ただただ静かに台所に立つ時間が大好きです。

眞鍋 友美子 さん

(愛媛県・主婦)



【贈りたい相手】  
大切な人

【贈り主】  
ゆみこ

歩むという字は少し止まると書くこと聞いたことがあります。私の人生が、前に進まず本当に止まっていたときに出会った人があなたで良かったです。「今は少し止まって休んでね」と言ってくれたので、ずいぶん体調も良くなりました。これから、共に人生を歩めることがとても嬉しいです。無理をせず、たまには2人で止まりましょう。私と結婚してくれて、ありがとう。



迷

【贈りたい相手】  
W受験の子供達

【贈り主】  
父

南川 孝造 さん

(三重県・教員)

スクスクと育ってきて初めて踏み込む迷路。必ず手を引って張ってくれた周りの大人は、見守りはするが、もう手は出さない。

真つすぐゴールの見える道など面白くないし、第一存在しない。この先たたくさんの分岐点、障害物そして距離の遠さに迷うだろう。

迷いなさい、迷った分だけ足は強くなり心臓に毛が生える。あゝ楽しみだ！

輪

【贈りたい相手】  
4年2組のみんな

【贈り主】  
村田先生

村田 真実 さん

(大阪府・教諭)

私は今、4年2組の担任をしています。10月に入り、このクラスとの付き合いも半分がすぎ、少しずつ成長が見えてきました。そんな子どもたちに贈りたいのは、「輪」という字です。一人ひとりが手をつなぎ、助け合い、支え合い、そして笑い合える大きな「輪」を作ってほしいと思っています。

そのために私は何をすればいいんだろう。そう考えているこの時間も、私の頭の中は子どもたちの笑顔の輪ができています。

心

【贈りたい相手】  
娘から母へ「ありがとう」を込めて

【贈り主】  
恵理香

山口 恵理香 さん

(東京都・フリーランス)

お母さんの娘として生まれてきて24年が経ちました。母から教わったものには全て「心」がついていました。一生「懸」命、生きる意味。時には流されず「意思」を貫き、どんなときも「感」謝のきもちを「忘」れず過ごすこと。母の「想い」に何度も救われ、人を「愛」することも知りました。

そして、私の名前「恵理香」にも心はついています。これから先もたくさん迷惑をかけちゃうだろうけど温かく見守ってください。お母さん、いつもありがとう。

喝

【贈りたい相手】  
玄

【贈り主】  
母ちゃん

横山 順子 さん

(東京都・会社員)

弱小チームでメンバーも揃わず、いつも負けてばかりのサツカ！

負けてばかりからか、今まで負けてもへっちゃらだったけど、一回だけいいところまでいって初めてくやし涙を流したよね。

参加することに意義があるって、やさしい教育が多い今どきの小学生だけど、昭和な母ちゃんはどこか歯がゆく感じています。

どんなに負けても、勝利を信じて頑張ればきつといい結果が出るはず。母ちゃんは信じてこれからも気合を入れるようこの言葉を贈ります。

# 漢字20周年」

表す20年の世相展』の開催および『未来の漢字』の募集・発表を行いました。

今年の漢字  
20周年

## 『漢字が表す20年の世相展』

2014年12月1日(月)から期間限定で歴代の「今年の漢字」を展示する『漢字が表す20年の世相展』を開催し、約5万人に会場いただきました。



「今年の漢字」は、その年の世相を表す漢字一字を公募し、12月12日(漢字の日)に最多応募数の漢字を京都・清水寺で発表するものです。「今年の漢字」が昨年で20周年を迎えたことを記念し、清水寺経堂にて歴代の「今年の漢字」と共に

その年の報道記事や写真を展示しました。多くの来場者が、日本の世相の変遷や当時に深く刻まれた出来事を振り返っていました。

### 『今年の漢字』一覧

1995年…[震]	2002年…[帰]	2009年…[新]
1996年…[食]	2003年…[虎]	2010年…[暑]
1997年…[倒]	2004年…[災]	2011年…[絆]
1998年…[毒]	2005年…[愛]	2012年…[金]
1999年…[末]	2006年…[命]	2013年…[輪]
2000年…[金]	2007年…[偽]	2014年…[税]
2001年…[戦]	2008年…[変]	

【開催期間】 2014年12月1日(月)～12月26日(金)

【開催時間】 10:00～17:00

(12月13日(土)以降6:30～17:00)

【開催場所】 京都・清水寺 経堂(重要文化財)

【観覧料】 無料

【主催】 公益財団法人 日本漢字能力検定協会

【協力】 音羽山 清水寺、京都新聞

2014年の  
イベント  
紹介

# 「今年」の

「今年の漢字」20周年を記念し、『漢字が

今年の漢字  
20周年

## 『未来の漢字』発表イベント

2014年11月11日(火)〜12月12日(金)まで、小学生が

「未来」と聞いて思い浮かべる漢字「字」未来の漢字」を全国から募集。

また、抽選で選ばれた20名が、同年12月26日(金)に清水寺本堂の舞台で

自らの考えた『未来の漢字』を発表しました。



これからの未来を背負っていく全国の小学生を対象に「これからの未来がこうなつてほしい」「将来をこんな社会にしたい」との想いを込めた『未来の漢字』を募集。はがきやファックス、インターネット



を通じて6,387票が集まりました。そして、2014年12月26日(金)には清水寺本堂にて、『未来の漢字』の集計結果(1位〜10位)の発表と合わせて、応募された方の中から抽選で選ばれた20名が和紙いっばいに自分の考えた漢字一字を墨や絵の具、クレヨンなど思い思いの筆記用具を使って表現。その漢字に込めたメッセージと一緒に発表してもらいました。

### 『未来の漢字』とは

小学生自身がこれからの未来がこうなつてほしい、将来こんな社会にしたいという想いを込めた漢字一字とメッセージを応募いただいたものです。

当協会では、『未来の漢字』募集・発表を通して、全国の多くの方々に表意文字である漢字の奥深さ、面白さに触れていただけることを期待しています。

### 『未来の漢字』集計結果

- 1位 「楽」(ガク・ラク/たのしい・たのむ) ……674票
- 2位 「明」(メイ・ミョウ/あかり・あかるい) ……550票
- 3位 「夢」(ム/ゆめ) ……481票
- 4位 「優」(ユウ/やさしい・すぐれる) ……256票
- 5位 「幸」(コウ/さいわい・さち・しあわせ) ……235票
- 6位 「光」(コウ/ひかる・ひかり) ……192票
- 7位 「和」(ワ・オ/やわらかく・やわらげる・なごむ) ……184票
- 8位 「希」(キ・ケ/まれ・こいねがう) ……163票
- 9位 「輝」(キ/かがやく) ……155票
- 10位 「美」(ビ/うつくしい) ……114票

※『漢検漢字辞典』[第2版]より 音訓は主なものを掲載

## 「今、あなたに贈りたい漢字 コンテスト」 2014 年度 受賞作品集

---

2015 年 7 月 1 日 第 1 版第 1 刷発行

編者 公益財団法人日本漢字能力検定協会

発行者 高坂 節三

印刷所 大日本印刷株式会社

発行所 公益財団法人日本漢字能力検定協会

(住所) 〒 600 - 8585

京都市下京区烏丸通松原下る五条烏丸町 398

(TEL) 075 - 352 - 8300

(FAX) 075 - 352 - 8310

(ホームページ URL) <http://www.kanken.or.jp>

乱丁・落丁本はお取り替えいたします。

「漢検」は登録商標です。

本書の内容の一部あるいは全部を無断で複写複製（コピー）することは著作権法上での例外を除き、禁じられています。

あなたへ



わたしより

「今、あなたに贈りたい漢字 コンテスト」  
2014年度受賞作品集

「漢検」は登録商標です。